

平成25年度国・県予算に対する統一要望について

平成24年6月8日
市長公室

《総括表》

1 要望件数総括表

(単位：件)

要望件数			内 訳					
			国			県		
合計	新規	継続	小計	新規	継続	小計	新規	継続
31	2	29	18	1	17	13	1	12
(32)	(2)	(30)	(18)	(1)	(17)	(14)	(1)	(13)

※ () 内は前回の要望件数

2 所管部署内訳

(1) 国関係

国土交通省	17
文化庁	1
合 計	18

(2) 県関係

県土整備部	13
合 計	13

3 各部等の提出内訳

部 等 名	合 計	内 訳	
		国	県
建設部	22	12	10
都市整備部	10	6	4
上下水道局	1	1	0
教育委員会	1	1	0
合 計	34	20	14

※国要望No.1及び県要望No.1は、建設部と都市整備部の合同提出
 ※国要望No.18は、都市整備部と教育委員会の合同提出

平成25年度国予算に対する統一要望事項<一覧表>

※備考欄は県に対しても要望している項目

No.	ページ	要望事項（件名）	新・継	所管部署	提出部等名	備考
①	1	社会資本整備総合交付金事業の推進について	継続	国土交通省 (道路局, 都市局, 河川局, 住宅局)	建設部 都市整備部	県1
②	2	一般国道106号「都南川目道路」の整備促進について	継続	国土交通省 (道路局)	建設部	県2
③	4	一般国道106号「宮古盛岡横断道路（復興支援道路）」の整備促進及び直轄指定区間編入について	新規	国土交通省 (道路局)	建設部	県3
④	6	一般国道4号「盛岡北道路」の拡幅整備の促進について	継続	国土交通省 (道路局)	建設部	
⑤	8	一般国道4号「渋民バイパス」の全線整備促進について	継続	国土交通省 (道路局)	建設部	
6	10	道路局所管盛岡市道路整備事業の推進について	継続	国土交通省 (道路局)	建設部	県4
7	14	都市局所管盛岡市街路事業の推進について	継続	国土交通省 (都市局)	建設部	県5
8	16	盛岡市内の直轄管理河川北上川水系治水事業の促進について	継続	国土交通省 (水管理・国土保全局)	建設部	
9	18	岩手県管理河川改修事業の促進について	継続	国土交通省 (水管理・国土保全局)	建設部	県7
10	20	都市基盤河川改修事業の推進について	継続	国土交通省 (水管理・国土保全局)	建設部	県8
11	22	一級河川北上川水系築川ダム建設事業の促進について	継続	国土交通省 (水管理・国土保全局)	建設部	県9
12	24	急傾斜地崩壊対策事業の促進について	継続	国土交通省 (水管理・国土保全局)	建設部	県10
13	26	盛岡地区かわまちづくり事業の促進について	継続	国土交通省 (水管理・国土保全局)	都市整備部	
⑭	28	一般国道46号「盛岡西バイパス」の整備促進について	継続	国土交通省 (道路局)	都市整備部	県11
15	30	盛岡南新都市土地区画整理事業の着実な促進について	継続	国土交通省 (都市局, 総合政策局, 土地・水資源局)	都市整備部	県12
16	32	盛岡市土地区画整理事業の推進について	継続	国土交通省 (道路局, 都市局)	都市整備部	県13
17	34	盛岡市公共下水道事業の推進について	継続	国土交通省 (水管理・国土保全局)	上下水道局	
18	35	国指定史跡志波城跡保存整備事業及び国指定史跡盛岡城跡保存整備事業の推進について	継続	文化庁	都市整備部 教育委員会	

※○囲みは重点要望項目

平成25年度県予算に対する統一要望事項<一覧表>

※備考欄は国に対しても要望している項目

No.	ページ	要望事項（件名）	新・継	所管部署	提出部等名	備考
1	38	社会資本整備総合交付金事業の推進について	継続	県土整備部	建設部 都市整備部	国1
2	39	一般国道106号「都南川目道路」の整備促進について	継続	県土整備部	建設部	国2
3	40	一般国道106号「宮古盛岡横断道路（復興支援道路）」の整備促進及び直轄指定区間編入について	新規	県土整備部	建設部	国3
4	41	道路局所管盛岡市道路整備事業の推進について	継続	県土整備部	建設部	国6
5	42	都市局所管盛岡市街路事業の推進について	継続	県土整備部	建設部	国7
6	43	盛岡市内の県道の整備促進について	継続	県土整備部	建設部	
7	49	岩手県管理河川改修事業の促進について	継続	県土整備部	建設部	国9
8	51	都市基盤河川改修事業の推進について	継続	県土整備部	建設部	国10
9	52	築川ダム建設事業の促進について	継続	県土整備部	建設部	国11
10	53	急傾斜地崩壊対策事業の促進について	継続	県土整備部	建設部	国12
11	54	一般国道46号「盛岡西バイパス」の整備促進について	継続	県土整備部	都市整備部	国14
12	55	盛岡南新都市土地区画整理事業の着実な促進について	継続	県土整備部	都市整備部	国15
13	56	盛岡市土地区画整理事業の推進について	継続	県土整備部	都市整備部	国16

平成 25 年度

国・県予算に対する統一要望事項（案）

国予算に対する統一要望事項

社会資本整備総合交付金事業の推進について

盛岡市の社会資本整備総合交付金事業につきましては、着実に進展しているところであり、深く感謝いたしております。

人口減少や少子高齢化が急速に進展する地方において、地域の活性化、地域間格差の解消、安全で安心な地域社会の確立のためには、道路や河川、下水道、都市公園等の整備などを進めるとともに、良好な景観や街並みを形成することが重要であるものと存じます。

特に、本市におきましては、「元気なまち盛岡」の実現に向け、土地区画整理事業による都市基盤の整備やもりおか交通戦略による都市活動を支える交通環境の構築など、各種施策に取り組んでおります。

このような状況の下、社会資本整備総合交付金は、地方自治体にとって自由度が高く、創意工夫を生かせる一括交付金であり、円滑な都市活動や安全な交通の確保、うるおいのある河川環境の創出及び住民の安全で快適な生活環境の確保等、市民生活の向上に大きく寄与するものと期待しております。

つきましては、その特性を存分に発揮し、滞りなく事業を推進するため、計画予算総額の確保について要望いたします。

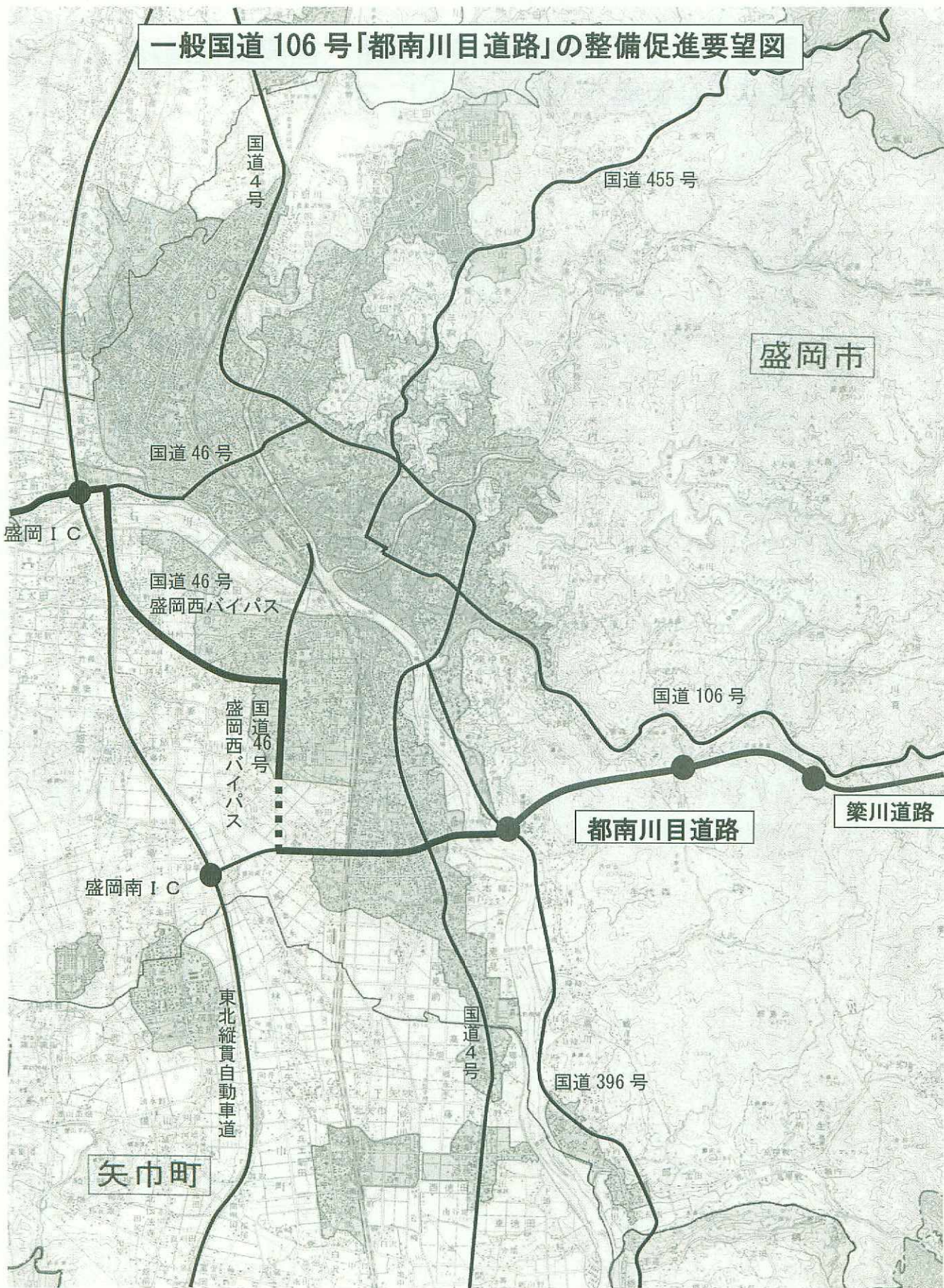
一般国道 106 号「都南川目道路」の整備促進 について

一般国道 106 号は、太平洋沿岸の重要港湾都市宮古市を起点として、県都盛岡市に至る延長約 93km の路線であり、さらには一般国道 46 号と連結し、日本海沿岸の主要都市秋田市を結ぶ県央部横軸大動脈として、岩手・秋田両県の産業・経済・文化の交流、観光開発等において大きな役割を担う極めて重要な路線であります。特に、平成 23 年度には、東日本大震災の沿岸被災地の復興に寄与するために、復興支援道路として新たに 3 工区 48 km が新規事業化されたところであります。

また、東北縦貫自動車道及び東北新幹線による中央と東北を結ぶ縦の高速交通軸の効果を北東北全域に波及させ、国土の均衡ある発展に寄与する重要路線でもあります。

つきましては、広大な面積を有する岩手県において、災害に強い県土を構築するとともに、各都市間の時間距離の短縮、連携強化を図るため、一般国道 106 号「都南川目道路」の整備促進について要望いたします。

一般国道 106 号「都南川目道路」の整備促進要望図



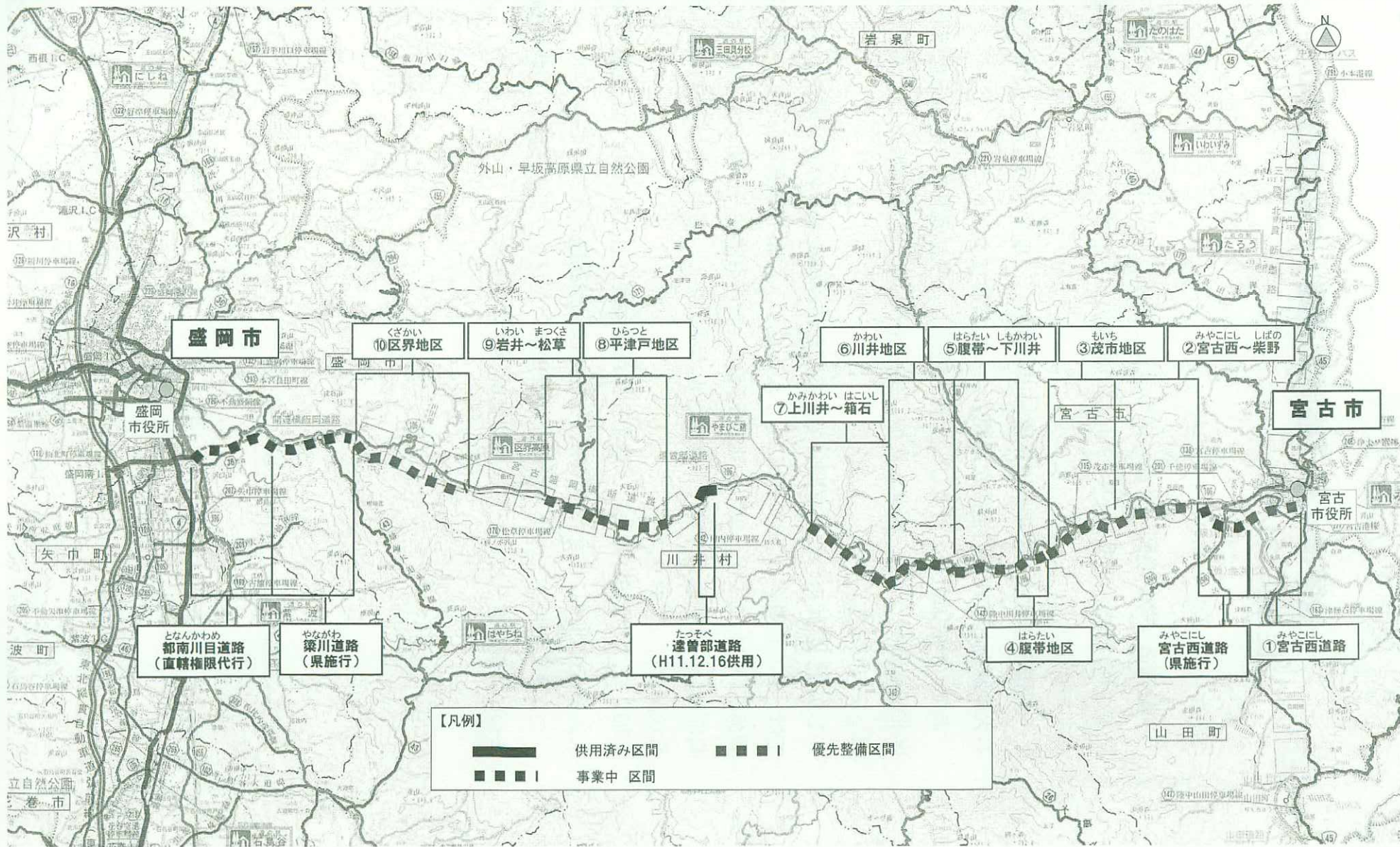
一般国道 106 号「宮古盛岡横断道路（復興支援道路）」の整備促進及び直轄指定区間編入について

一般国道 106 号は、太平洋沿岸の重要港湾都市宮古市を起点として、県都盛岡市に至る延長約 93 km の路線であり、さらには一般国道 46 号と連結し、日本海沿岸の主要都市秋田市を結ぶ県央部横軸大動脈として、岩手・秋田両県の産業・経済・文化の交流、観光開発等において大きな役割を担う極めて重要な路線であります。また、東北縦貫自動車道及び東北新幹線による中央と東北を結ぶ縦の高速交通軸の効果を北東北全域に波及させ、国土の均衡ある発展に寄与する重要路線でもあります。

東日本大震災から 1 年を経て、復興に向けた国を挙げての取り組みにより、一般国道 106 号「宮古盛岡横断道路」は、復興支援道路として新規事業化区間約 48 km が決定され、本年 4 月に「くざかい区界～やながわ築川」、「ひらつと平津戸・いわい岩井～まつくさ松草」間において「中心杭設置式」が挙行されましたことは、整備への本格的なスタートとなり、沿岸被災地の復興への大きな一歩となったところであります。

つきましては、災害時や冬期間の道路交通の確保を一段と確かなものとし、北東北地域の産業・経済・文化の交流、観光開発等を一層促進するため、一般国道 106 号「宮古盛岡横断道路（復興支援道路）」の整備促進を図るとともに、一般国道 46 号に路線名を変更し、一体的に国が管理されますよう要望いたします。

宮古盛岡横断道路優先整備区間の位置図



一般国道4号「盛岡北道路」の拡幅整備の促進について

一般国道4号「盛岡北道路」につきましては、平成19年度に4車線事業化が決定され、また、平成20年7月に都市計画決定されましたことに、深く感謝いたしております。

一般国道4号は、岩手県内主要都市を縦断し、東日本の社会・経済活動を支える大動脈として極めて重要な路線となっております。

また、一般国道281号及び282号と連結し、県都盛岡市と岩手県内陸北部と沿岸北部を結ぶ、産業、観光、医療、生活等各活動の幹線道路として重要な役割を担っております。

しかし、盛岡市の北の玄関口であるばらしま茨島跨線橋～たきざわむらわかれ滝沢村分岐南交差点間については、日交通量が3万台以上にもかかわらず、片側1車線しかなく、慢性的な渋滞が続いております。また、当該区間は、高速道路並行区間であるものの、冬期間においては気象条件等により通行止めが多発し、結果として渋滞に拍車がかかる状況となっております。

加えて、平成28年には、岩手国体が開催されることから、岩手県内各地での大会運営を円滑に行うためにも、交通の確保が課題となっております。

つきましては、このような現状を御理解いただき、当該道路の早期の拡幅整備について御配慮していただきたく要望いたします。

一般国道4号「盛岡北道路」拡幅整備促進要望図

1/25,000

岩手
産業文化
センター

岩手県立
大学

国道282号

国道4号

滝沢 IC

滝沢村分レ南交差点

要望区間 L=3.6km



滝沢村

いわて銀河鉄道

盛岡市

ばらじま
炭島跨線橋

国道4号



一般国道4号「^{しづたみ}渋民バイパス」の全線整備促進 について

一般国道4号「渋民バイパス」につきましては、厳しい財政状況下にもかかわらず、計画的、重点的に事業の推進が図られ、平成16年12月には部分供用の運びとなり、また未供用区間につきましても事業を推進いただき深く感謝いたしております。

一般国道4号は、岩手県内主要都市を縦断し、県都盛岡市と岩手県内陸北部及び沿岸北部を結ぶ主要な幹線道路となっており、特に、県内市町村の合併に伴う生活圏の拡大もあり、地域経済の活性化と生命に関わる高次救急医療体制の確保等大動脈として、また、東北縦貫自動車道の^{たきざわ}滝沢ICと^{いちのへ}一戸ICの間が通行止めとなった場合の唯一の代替道路として、極めて重要な役割を果たしている必要不可欠な路線であります。

このように重要な路線であります。が、「渋民バイパス」の部分供用区間には大型ショッピングモール等もあり、交通渋滞が発生しております。特に、現一般国道4号との合流部は急カーブ・急勾配となっており、事故の発生、冬季の積雪や凍結ではさらに渋滞に拍車がかかる状況となっております。

つきましては、地域社会の発展を支えるネットワークの構築を図り、地域住民をはじめ岩手県内陸北部及び沿岸北部までの県民が、地域間の連帯と交流を強化促進し、また、生命に関わる路線を確保するよう、一般国道4号「渋民バイパス」の1日も早い全線整備を要望いたします。

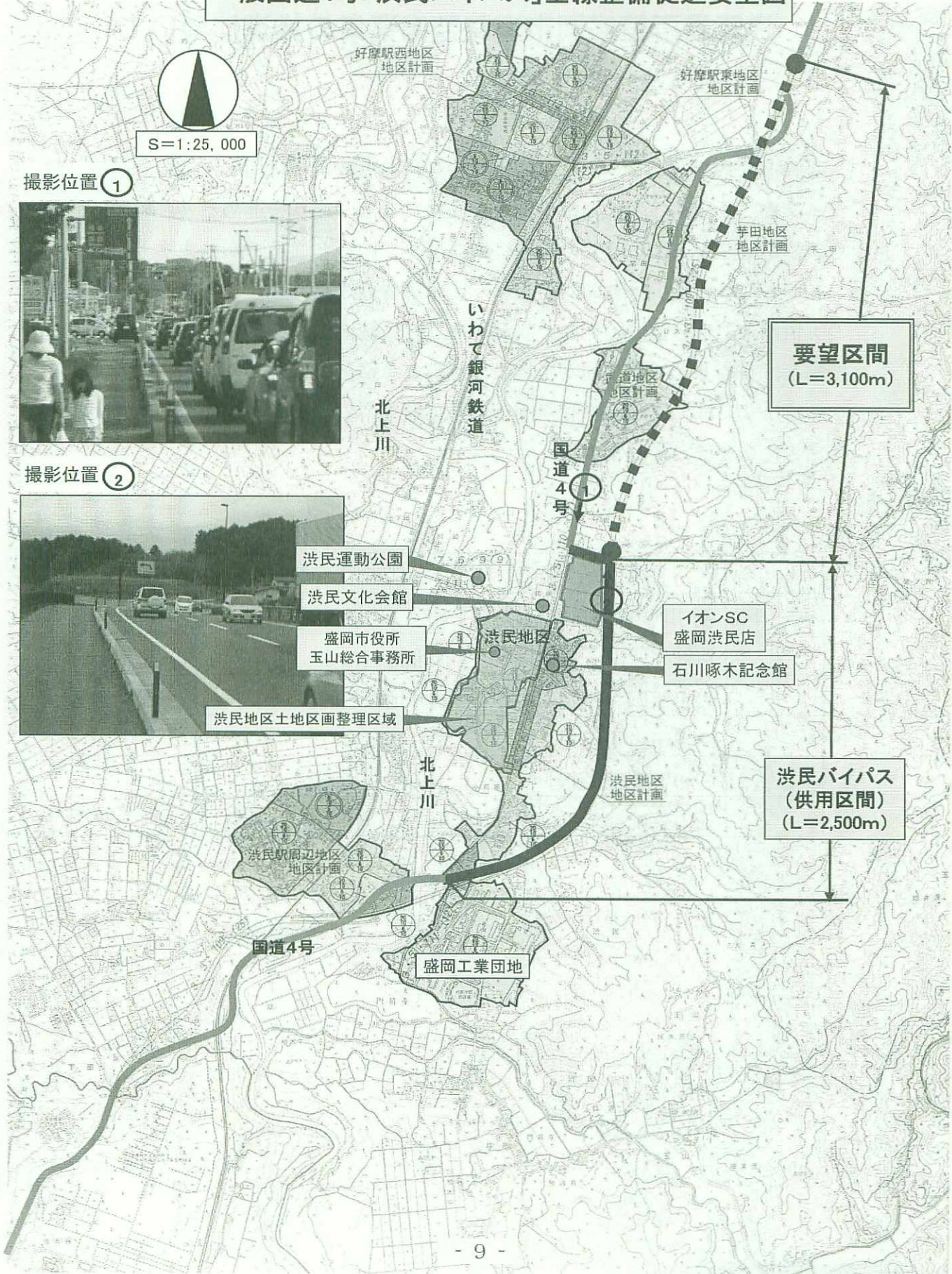
一般国道4号「渋民バイパス」全線整備促進要望図



撮影位置 ①



撮影位置 ②



道路局所管盛岡市道路整備事業の推進について

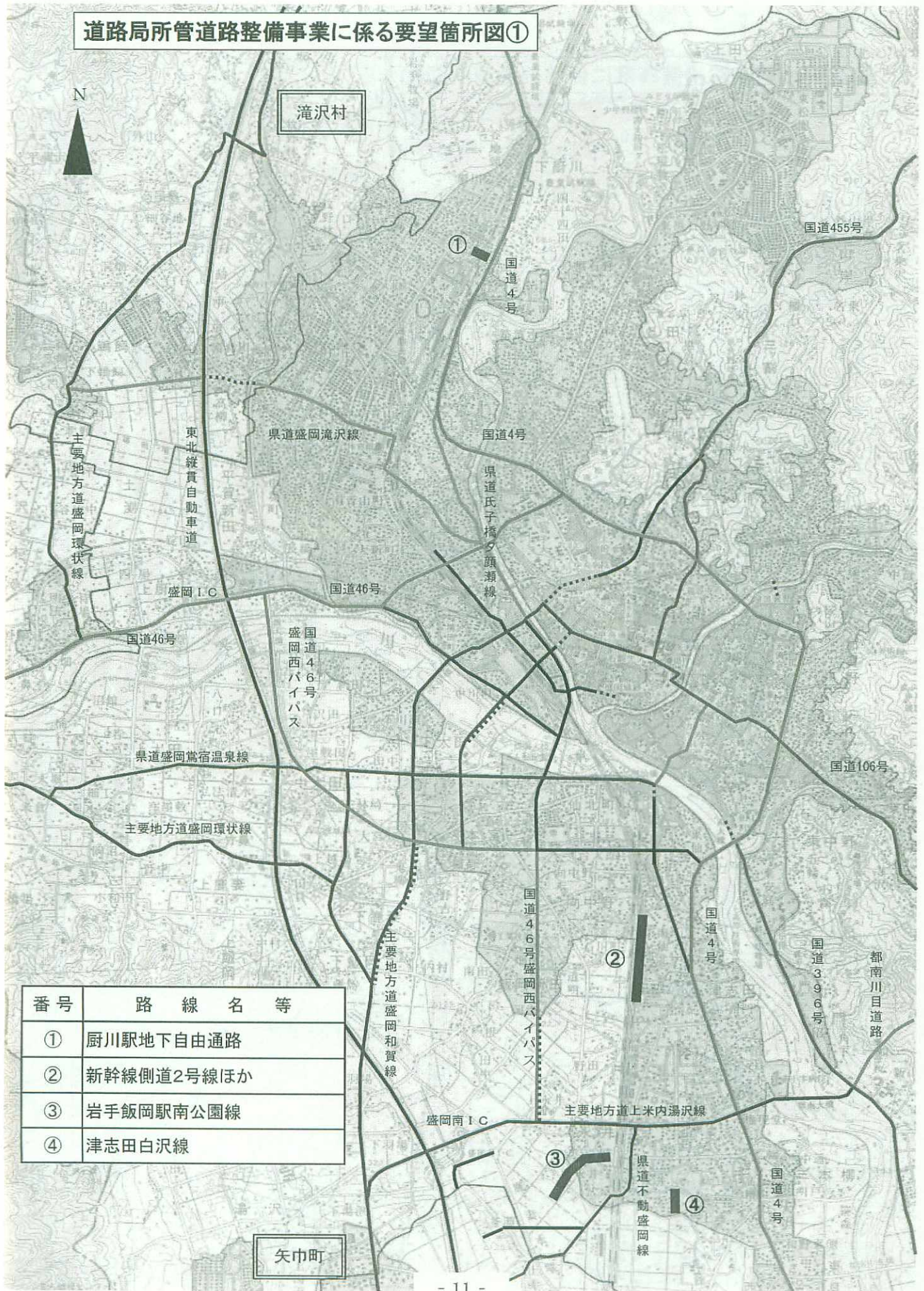
盛岡市は県都として、また、北東北の交流拠点都市を目指し、行政、経済、教育・文化、医療等の高次の都市機能を備えたまちづくりを進めるとともに、これらの都市機能を支える基盤の整備に鋭意努めているところであります。

しかしながら、歩行者の安全確保や道路事情の改善を図るためには、道路整備の実情は未だ十分とはいえない状況にあり、広域連携等の推進を図るための道路整備をはじめとして、交通安全施設の整備が急務となっております。

つきましては、道路局所管盛岡市道路整備事業の着実な推進について御配慮いただきたく要望いたします。

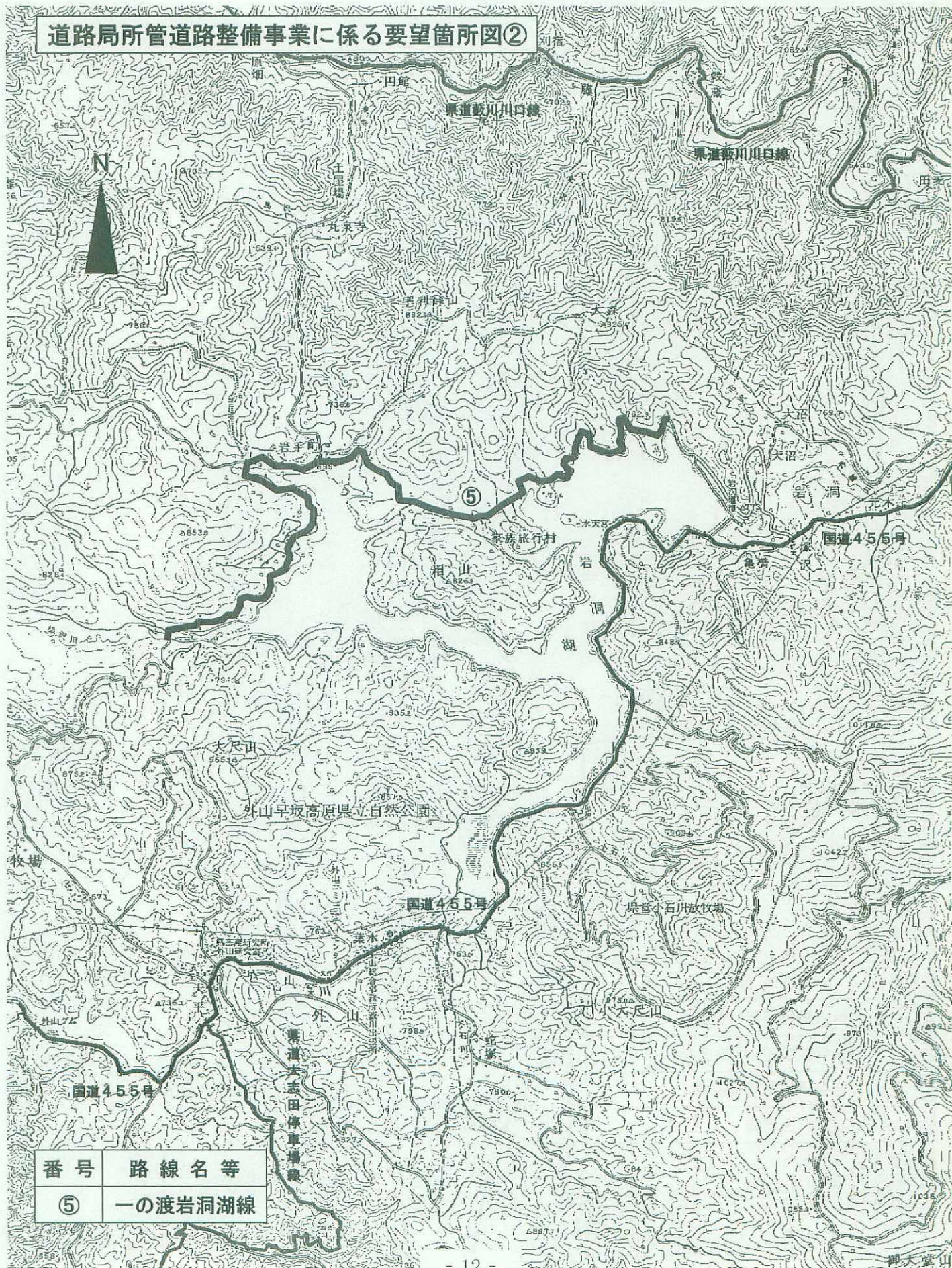
区 分	路 線 名	要 望 地 区	工 種
継 続	<small>くりやがわ</small> 厨川駅地下自由通路	<small>くりやがわ</small> 厨川地区	交通安全
〃	新幹線側道2号線ほか	<small>せんぼく</small> 仙北地区ほか	〃
〃	<small>いわていいおかえきみなみこうえん</small> 岩手飯岡駅南公園線	<small>ながい</small> 永井地区	道路改築
〃	<small>つし だしらさわ</small> 津志田白沢線	永井地区	〃
〃	<small>いちのわたりがندوقこ</small> 一の渡岩洞湖線	<small>やぶかわ</small> 玉山区藪川地区	〃
〃	<small>しもだおいで</small> 下田生出線	玉山区下田字生出地区	交通安全

道路局所管道路整備事業に係る要望箇所図①



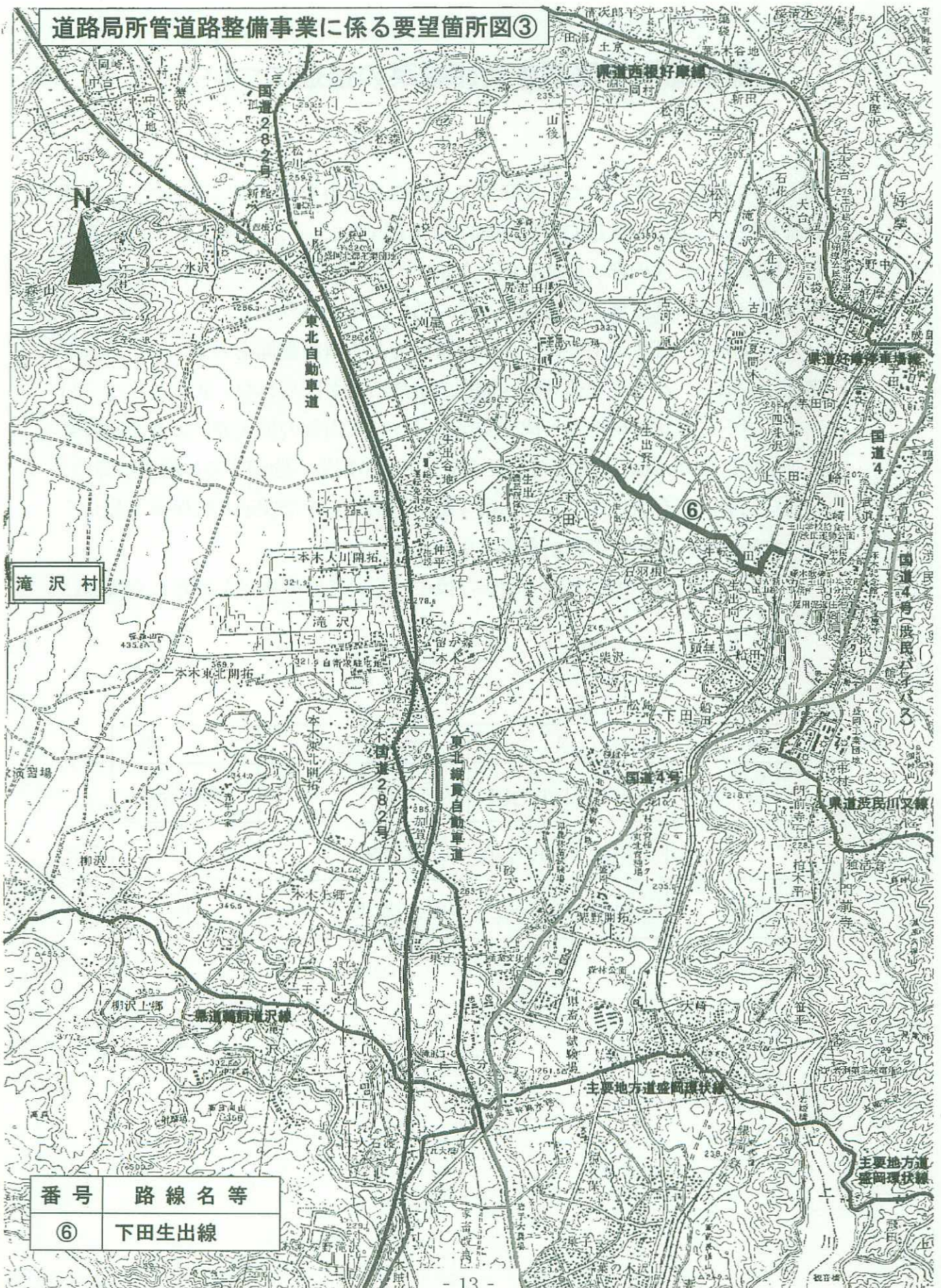
番号	路線名等
①	厨川駅地下自由通路
②	新幹線側道2号線ほか
③	岩手飯岡駅南公園線
④	津志田白沢線

道路局所管道路整備事業に係る要望箇所図②



番号	路線名等
⑤	一の渡岩洞湖線

道路局所管道路整備事業に係る要望箇所図③



滝沢村

番号	路線名等
⑥	下田生出線

都市局所管盛岡市街路事業の推進について

盛岡市は県都として、また、北東北の交流拠点都市を目指し、現都心から盛岡南新都心地区に至る軸状都心の計画的な形成を図りながら、行政、経済、教育・文化、医療等の高次の都市機能を備えたまちづくりを進めるとともに、これらの都市機能を支える基盤施設に鋭意努めているところであります。

しかしながら、既成市街地は、城下町特有である道路整備率の低さのため多車線道路が少なく、バス等の公共輸送機関の有効活用が図られない状況となっております。さらに、新市街地の形成や隣接町村への市街地の拡大等により交通需要は増加傾向にあり、既成市街地の主要道路や中心市街地へ連絡する幹線道路等は、恒常的な交通渋滞を引き起こし、円滑な都市活動や安全な交通の確保等が著しく阻害されており、街路の整備が急務となっております。

つきましては、次の街路事業の着実な推進について御配慮いただきたく要望いたします。

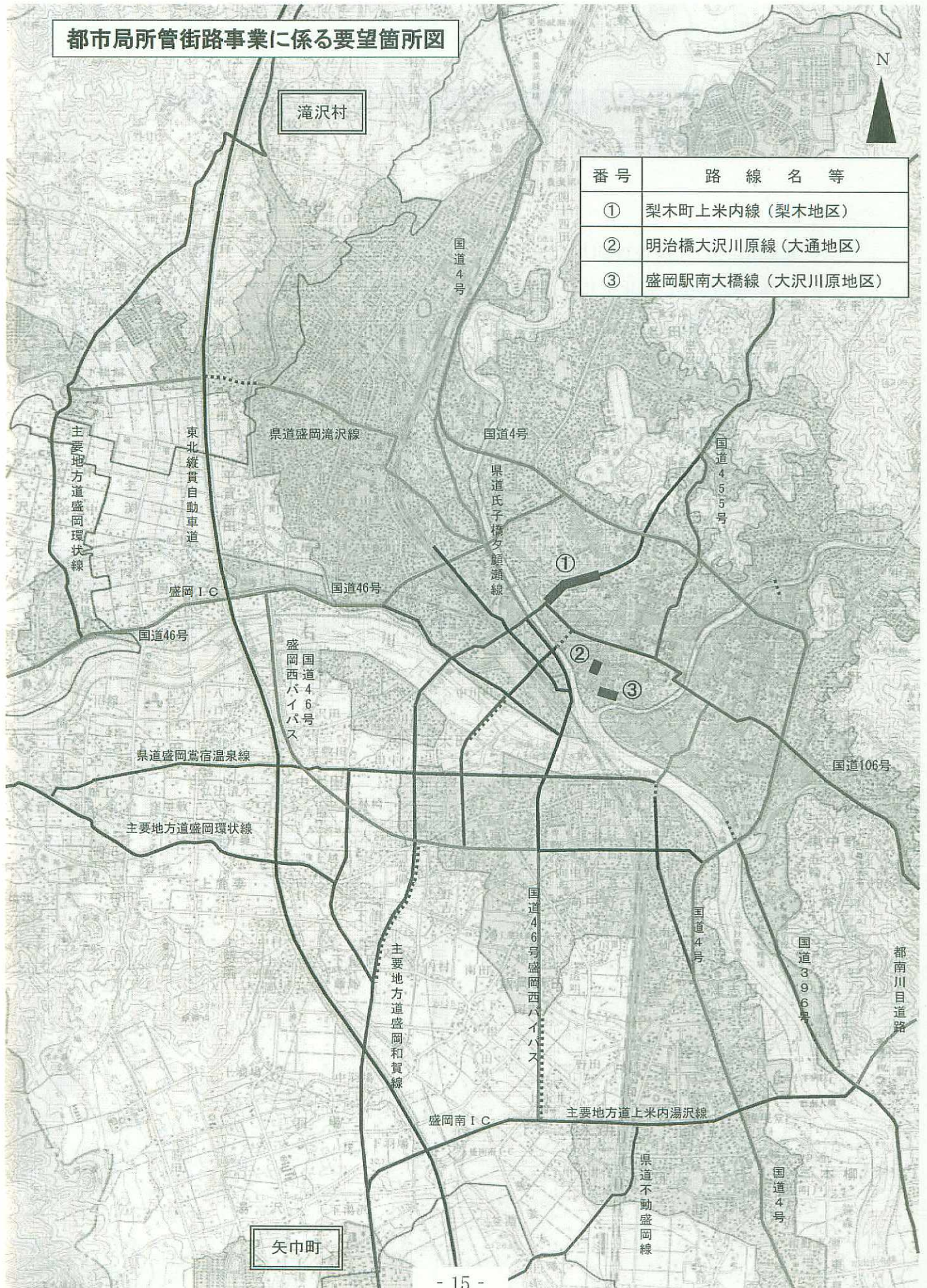
区 分	路 線 名	要 望 地 区	工 種
継 続	<small>なしのきちょうかみよない</small> 梨木町上米内線	梨木地区	道路改築
〃	<small>めいじばしおおさかわら</small> 明治橋大沢川原線	<small>おおどおり</small> 大通地区	〃
〃	<small>もりおかえきみなみおおはし</small> 盛岡駅南大橋線	大沢川原地区	〃

都市局所管街路事業に係る要望箇所図

滝沢村

N

番号	路線名等
①	梨木町上米内線 (梨木地区)
②	明治橋大沢川原線 (大通地区)
③	盛岡駅南大橋線 (大沢川原地区)



矢巾町

盛岡市内の直轄管理河川北上川水系治水事業 の促進について

盛岡市内の直轄管理河川（北上川、中津川及び雫石川）は、着実に整備が進められ、その中でも北上川と中津川につきましては、平成19年9月に発生した洪水に伴う災害復旧費による迅速な対応や市街地に配慮した快適でうるおいのある河川環境の創出など、積極的に取り組んでいただき深く感謝いたしております。

しかしながら、北上川、中津川及び雫石川の3河川は、一部未改修の状態にあるため、降雨期の増水による河岸決壊や無堤箇所^{なみり}の浸水が懸念されるほか、近年は“ゲリラ豪雨”も頻発するなど流域住民に大きな不安を与えております。

つきましては、「災害に対し安全で安心な都市づくり」のため、治水事業費の確保及び河川改修事業の促進、また、平成14年7月及び19年9月の洪水により浸水被害が生じた箇所^{なみり}において、浸水被害の早期解消を図るとともに、「津志田・盛岡右岸地区」及び「乙部地区」^{おとべ}の未改修箇所^{なみり}の早期着手について要望いたします。

直轄管理河川北上川水系 治水事業要望箇所

北上川 津志田・盛岡右岸地区



北上川 乙部地区



岩手県管理河川改修事業の促進について

盛岡市内を流れる岩手県管理河川のうち、一級河川北上川水系木賊川^{とくさがわ}では、平成19年9月の大雨により避難勧告が発令されるなど、住民に大きな不安を与えています。また、一級河川北上川水系南川^{みなみかわ}では、上流区域に大規模な市街地が整備されるなど、河川の改修が急務となっております。

つきましては、岩手県により進められておりますこの2河川の改修事業が促進されますよう、財源確保について要望いたします。

岩手県管理河川改修事業

遊水池

分水路



木賊川 分水路・遊水池・河川改修
(北上川合流点～滝沢村境)



南川 築堤護岸
(北上川合流点～国道4号)

都市基盤河川改修事業の推進について

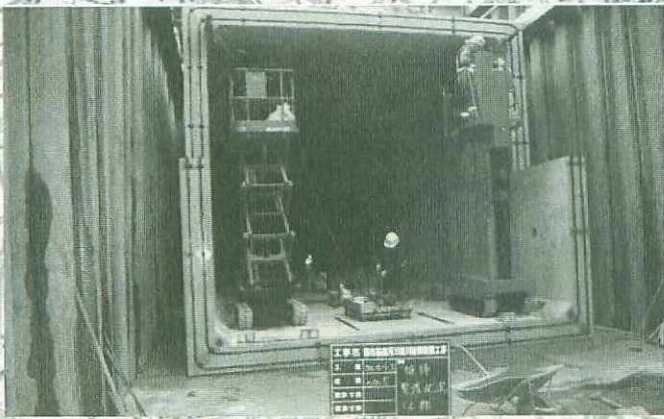
盛岡市内を貫流する一級河川北上川水系南川^{みなみかわ}は、毎年、降雨期には洪水による浸水被害が懸念されており、沿川住民の不安を解消するため、早期の河川改修が強く要望されております。

また、当河川は、盛岡南新都市土地区画整理事業の進展に伴い、雨水の流出量が増加し、整備が急務となっております。

つきましては、都市基盤河川改修事業の着実な推進について御配慮いただきたく要望いたします。

都市基盤河川改修事業

都市基盤河川 南川（津志田～飯岡新田） L=3,400m



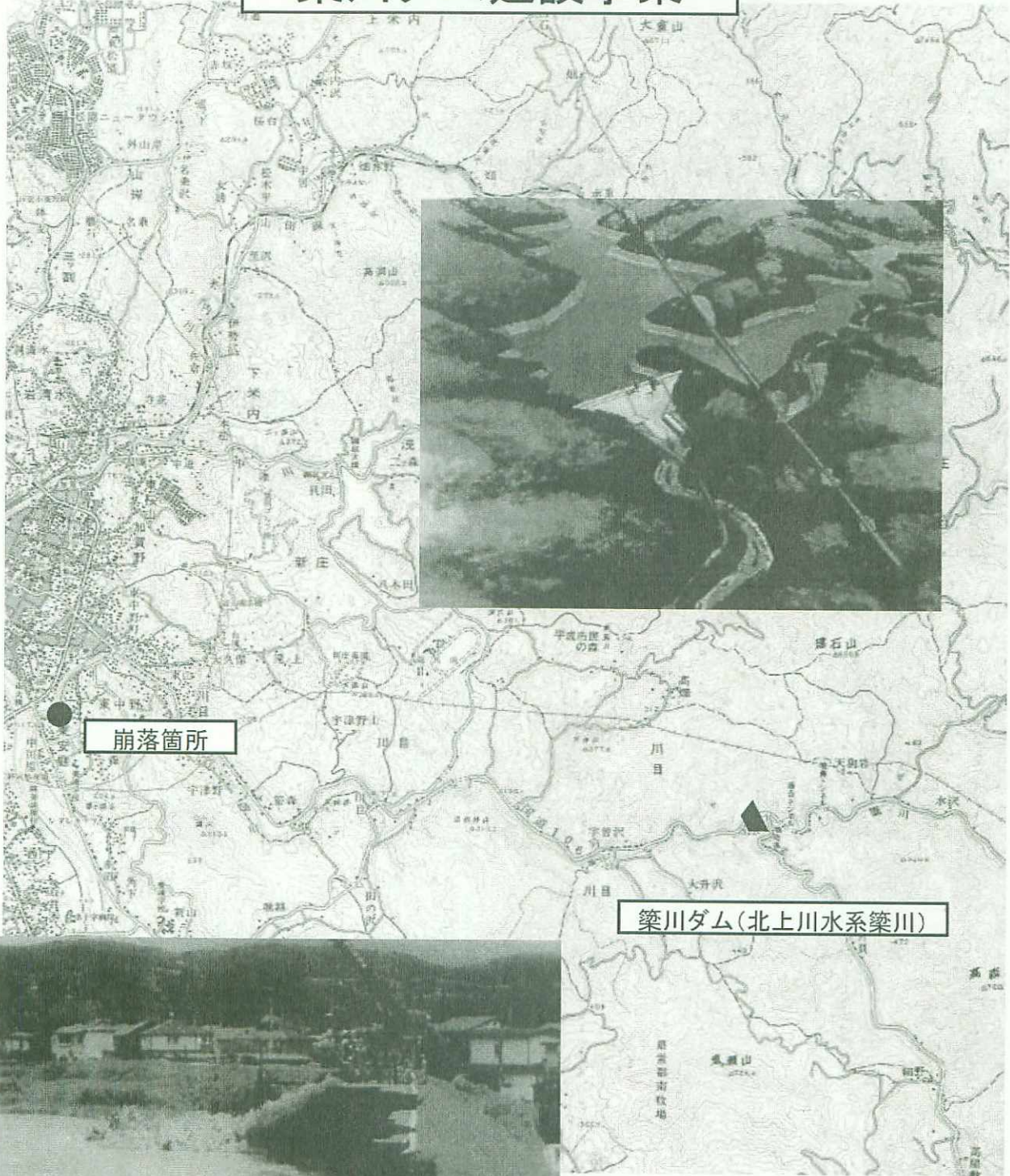
一級河川北上川水系やながわ築川ダム建設事業の促進 について

一級河川北上川水系のダム事業につきましては、着実に進展しているところであり、深く感謝いたしております。

一級河川北上川水系築川は、盛岡市の市街地を流れており、降雨期には増水による河岸決壊や浸水被害が懸念され、沿川住民は洪水防御を目的とした築川ダムの早期完成を期待しております。

つきましては、岩手県が施行する築川ダム建設事業の促進が図られますよう要望いたします。

築川ダム建設事業



H14.7.11台風6号による堤防崩落現場(応急処置)

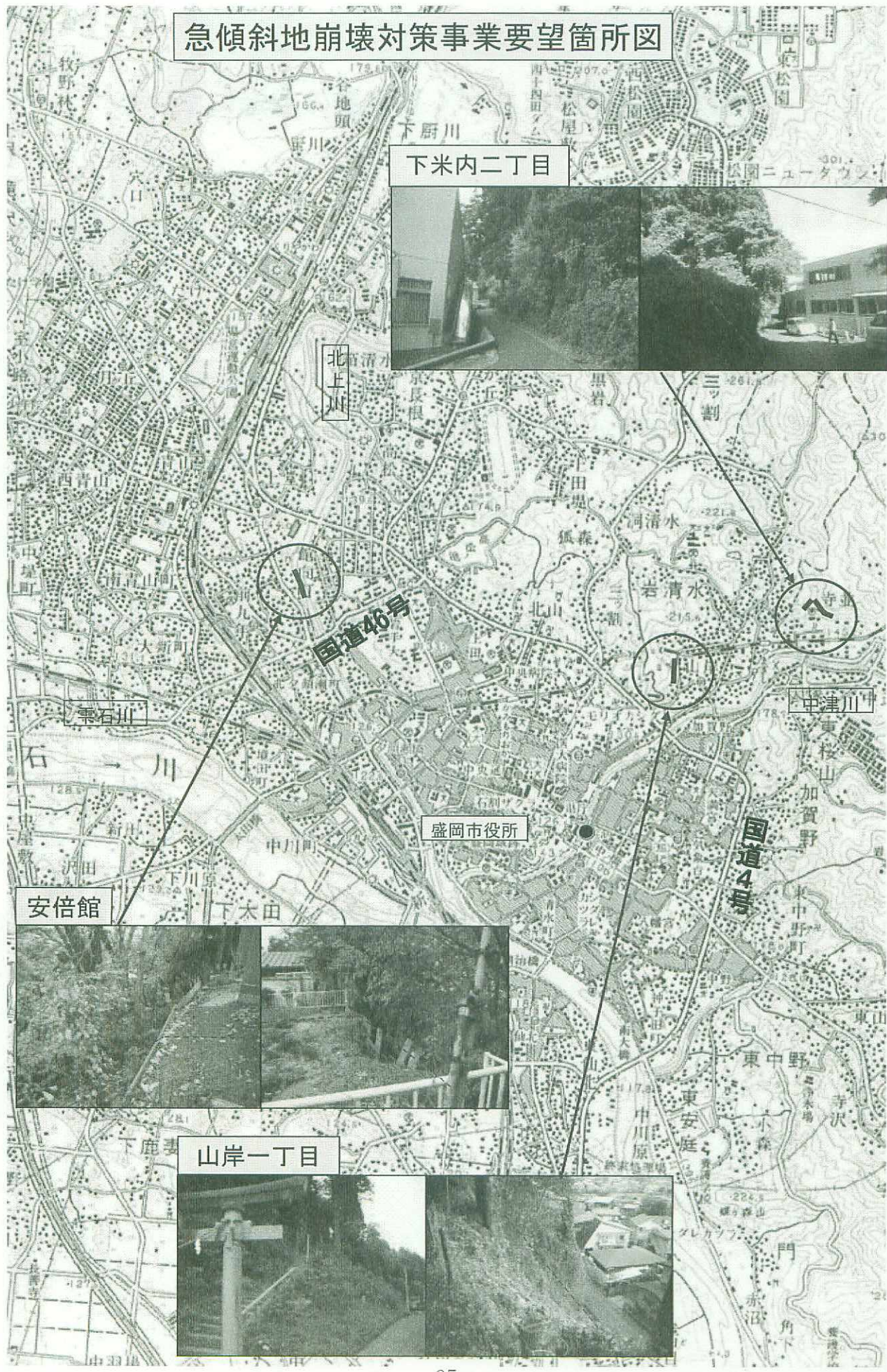
急傾斜地崩壊対策事業の促進について

土砂災害から地域住民の生命と財産を守り、安全な生活環境を確保するため実施されております急傾斜地崩壊対策事業につきましては、着実に事業を推進いただき深く感謝いたしております。

しかしながら、平成 23 年 3 月に発生した東北地方太平洋沖地震やその後の余震により、土砂災害危険箇所の地盤が広範囲に緩み、大雨や地震による土砂災害の発生が懸念され、地域住民に不安を与えております。

つきましては、急傾斜地崩壊対策事業を推進するため、財源を確保し、岩手県事業の促進が図られますよう要望いたします。

急傾斜地崩壊対策事業要望箇所図



下米内二丁目

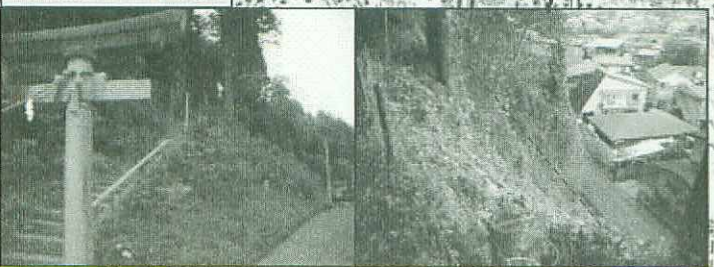


栗石川

安倍館



山岸一丁目



盛岡地区かわまちづくり事業の促進について

盛岡市内の直轄管理河川（北上川、中津川及び雫石川）は着実に整備が進められ、市街地に配慮した快適でうるおいのある水辺空間の創出など、積極的に取り組んでいただき深く感謝いたしております。

その中でも北上川や中津川につきましては、平成 21 年 5 月に「盛岡地区かわまちづくり」支援制度として認定され、学識経験者や市民活動関係者などで構成された懇談会を開催しながら、水辺空間を活用した観光アクセスの整備、案内板の設置による利便性の向上など、市民や観光客の利用向上を図る内容が盛り込まれた「盛岡地区かわまちづくり計画（案）」が平成 22 年 3 月に策定されたところです。

これまでに散策路や護岸の整備事業などに着手したところですが、引き続き、「盛岡地区かわまちづくり」事業の促進について御配慮いただきたく要望いたします。

盛岡地区かわまちづくり事業促進要望図

かわまちづくり支援制度（総合水系環境整備事業）

地域の創意工夫等を尊重し、地域との連携を強化しつつ水辺空間とまち空間の融合を図り、良好な空間形成を目指すことを目的に、市町村等が作成した計画をハード・ソフト両面から支援します。

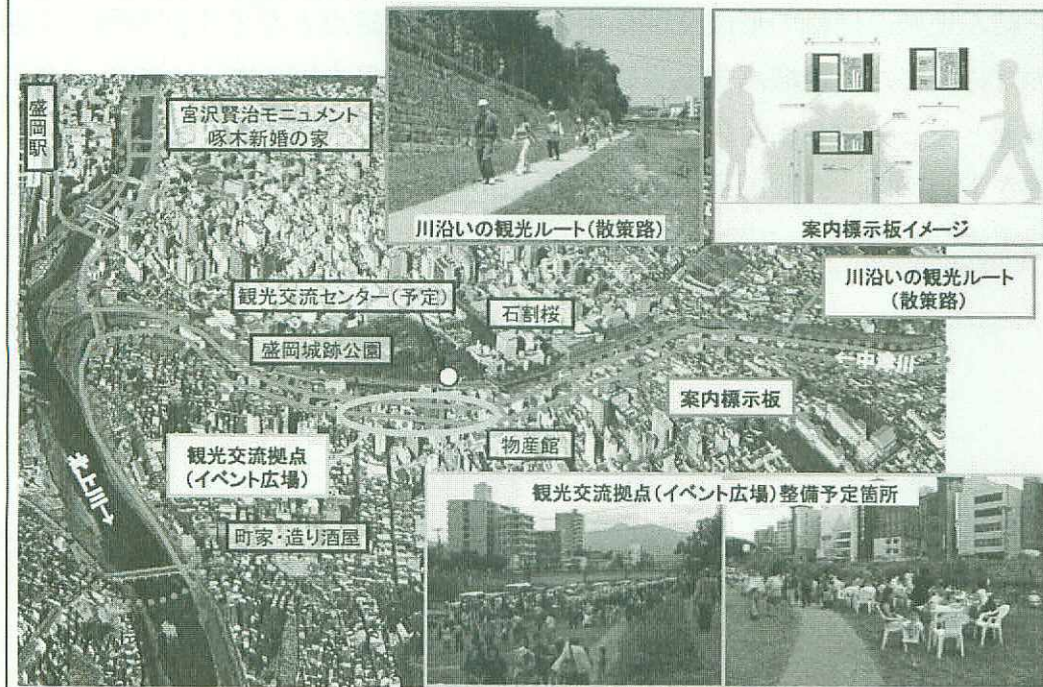
○ソフト面は、民間事業者が行う河川敷のイベント広場やオープンカフェ等への利用（河川敷地占用許可準則の特例措置）を拡充する等により、地域づくりを積極的に支援します。

○ハード面は、まちづくりと一体となった水辺整備を積極的に支援します。

「盛岡地区かわまちづくり(北上川)」の取り組み事例

盛岡市では、中心市街地活性化計画や観光推進計画等に基づき、北上川・中津川及び隣接する盛岡城跡を中心としたまちづくりを進めています。

北上川や中津川は、市街地の観光資源と接するように流れているため、盛岡駅からの観光ルートを川沿いに整備するとともに、観光交流拠点（イベント広場等）を整備することで、まちの魅力をより一層高め、盛岡市が進める「歩いて楽しむ観光」を支援します。



【総合水系環境整備事業】

◆事業主体

国

◆負担率

1/2

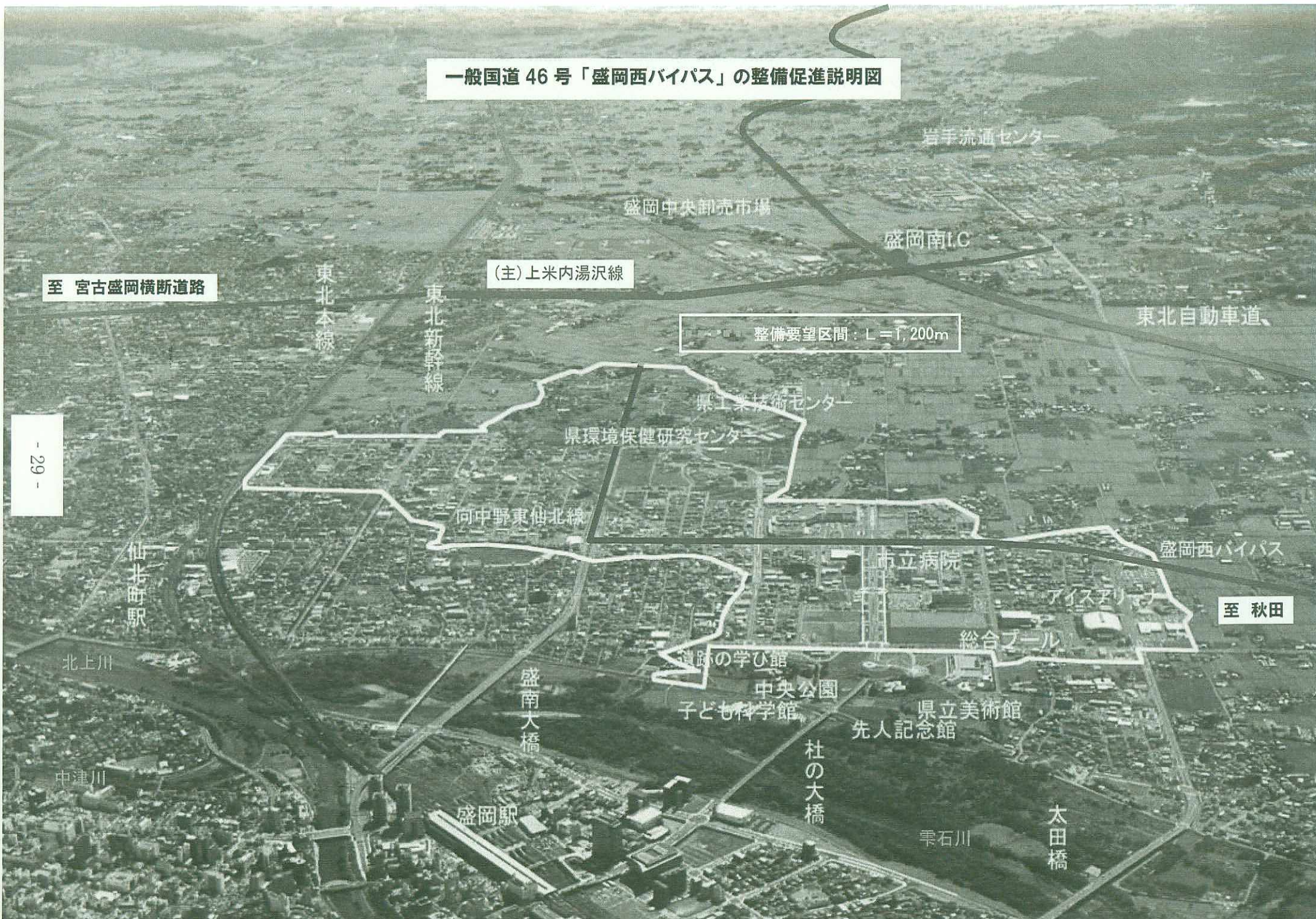
一般国道 46 号「盛岡西バイパス」の整備促進 について

一般国道 46 号「盛岡西バイパス」は、都市再生機構が施行する盛岡南新都市土地区画整理事業にとりまして極めて重要な路線であり、直轄事業化が図られましたことは、本事業の促進に大きく寄与しますとともに、盛岡市が目指す北東北の交流拠点都市の形成にとりまして大きな前進となるものと深く感謝いたしております。

盛岡西バイパスは、東日本大震災の沿岸被災地の復興に寄与する一般国道 106 号「宮古盛岡横断道路（復興支援道路）」と連動する路線として、秋田～盛岡～宮古を結ぶ地域連携軸の形成や関係市町村との交流拠点となる本都市圏の交通確保等のため、また、地域高規格道路としての機能確保を図ることからも必要不可欠な路線となっております。

つきましては、一般国道 46 号「盛岡西バイパス」の整備促進について要望いたします。

一般国道46号「盛岡西バイパス」の整備促進説明図



至 宮古盛岡横断道路

東北本線

東北新幹線

(主)上米内湯沢線

整備要望区間: L=1,200m

岩手流通センター

盛岡中央卸売市場

盛岡南t.C

東北自動車道

- 29 -

仙北町駅

県工業技術センター

県環境保健研究センター

向中野東仙北線

盛岡西バイパス

北上川

市立病院

アイスアリーナ

至 秋田

総合プール

道の学び館

中央公園

子ども科学館

県立美術館

先人記念館

中津川

盛南大橋

杜の大橋

盛岡駅

雫石川

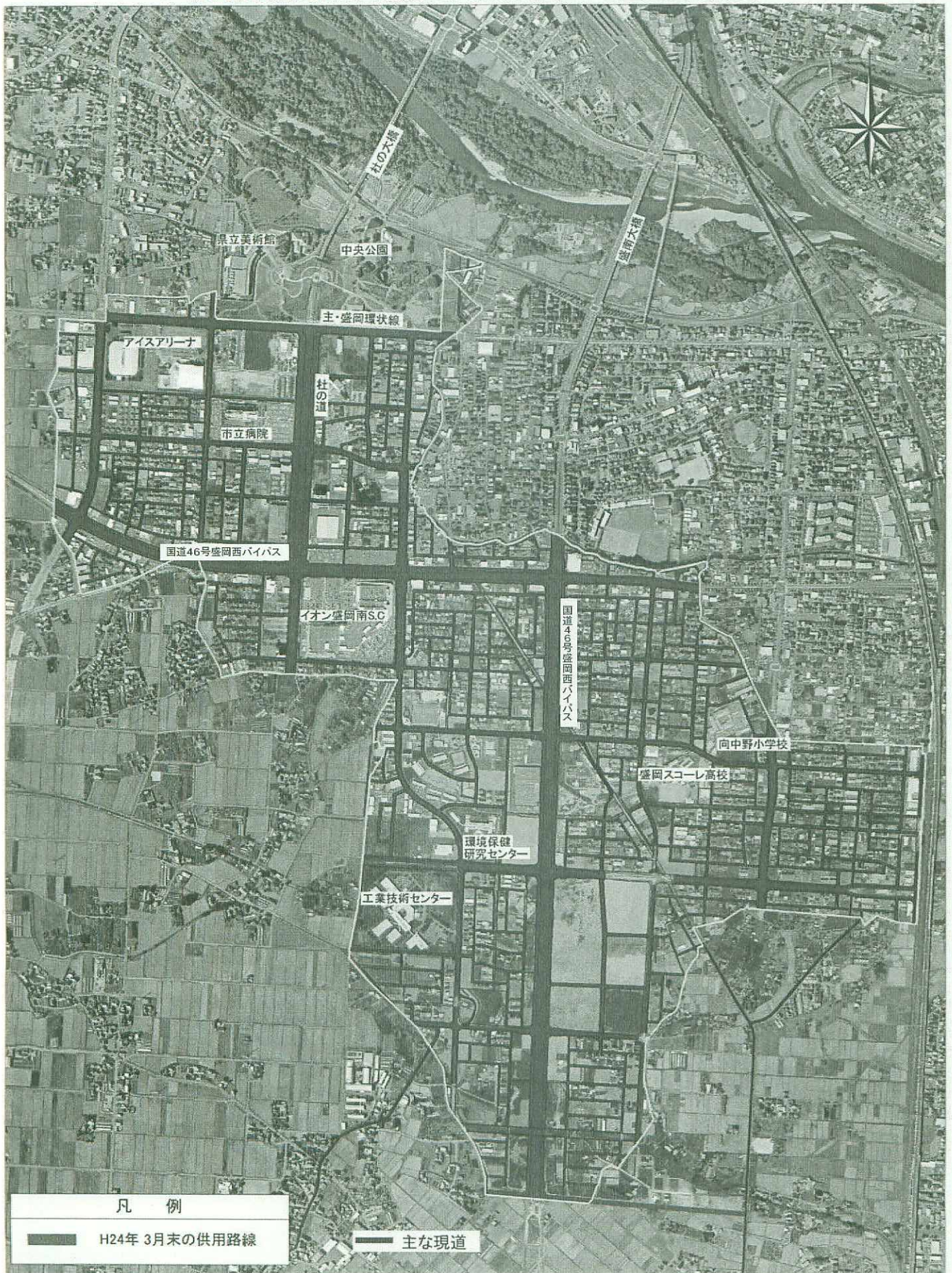
太田橋

盛岡南新都市土地区画整理事業の着実な促進 について

盛岡南新都市土地区画整理事業につきましては、着実に進展しているところであり、深く感謝いたしております。

本事業は、県都として、さらには北東北の交流拠点都市を目指す盛岡市にとりまして、新たな都市機能の拡充を図り、地域の振興発展と住民福祉の一層の向上を推進する上で、極めて重要な事業でありますことから、事業収束を迎えるに当たり着実な事業促進について要望いたします。

盛岡広域都市計画事業盛岡南新都市土地区画整理事業



凡 例

— H24年3月末の供用路線

— 主な現道

縮尺 10,000分の1

平成23年8月撮影

盛岡市土地区画整理事業の推進について

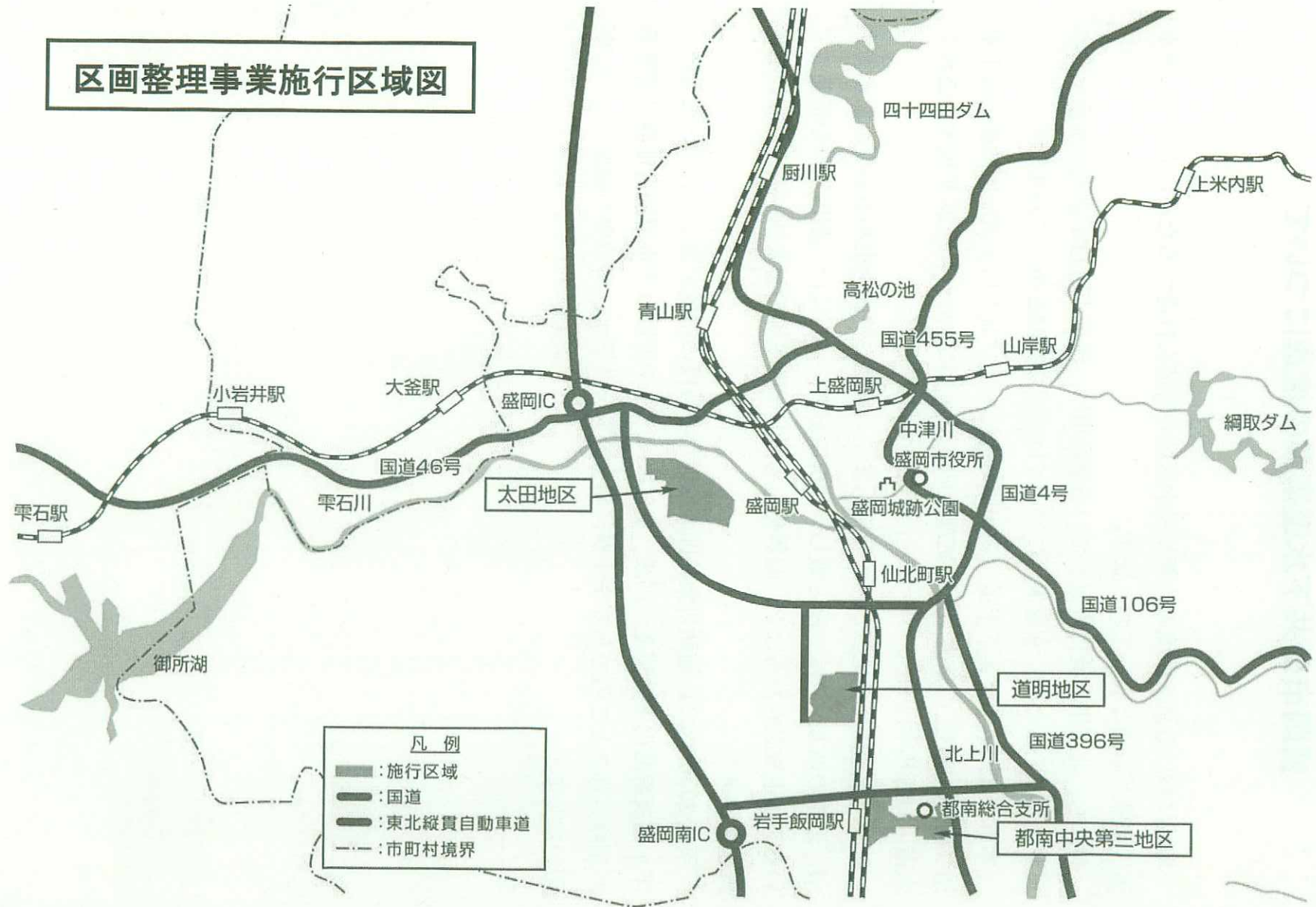
永年培われてきたコミュニティを壊すことなく道路や河川，上下水道，都市公園の整備など，都市基盤の総合的な整備が可能となる土地区画整理事業は，盛岡市のまちづくりに大きな役割を果たしており，現在，公共施行3地区の約192haの整備を進めているところです。

しかしながら，事業費の減額配分による事業の遅延は，土地区画整理事業に対する住民の信頼を損ねるほか，地区内の生活環境格差の長期化をもたらし，地域のコミュニティに与える影響も大きなものがあります。

つきましては，健全な市街地の形成のために，計画予算総額を確保し，土地区画整理事業の推進について御配慮いただきますよう要望いたします。

地区名	<small>おおた</small> 太田地区， <small>どうみょう</small> 道明地区， <small>となん</small> 都南中央第三地区
-----	---

区画整理事業施行区域図



- 凡例
- : 施行区域
 - : 国道
 - : 東北縦貫自動車道
 - - - : 市町村境界

盛岡市公共下水道事業の推進について

地域における生活環境の改善や浸水区域の解消を推進するためにも、公共下水道の整備が急務となっております。

特に、北上川上流に位置している盛岡市は、流域市町村が北上川水系を上水道源としているため、水質保全については重要な役割を担っております。

本市では、単独公共下水道（中川原^{なかがわら}処理区）及び北上川上流流域関連公共下水道（都南^{となん}処理区）の整備促進と処理区域等の拡大に努め、平成 23 年度末の公共下水道人口普及率は 88.0 パーセントとなっております。

公共下水道未整備地区からの要望も多く、早急に整備を進める必要がありますが、近年の地方財政は一段と厳しい状況にあり、さらには、耐用年数を超過している下水道施設もあるなど、耐震化も考慮した改築等の必要性が高まっている状況にあります。

平成 20 年度には、補助対象範囲の拡大など特段の措置が講じられたとともに、下水道長寿命化支援制度の創設、さらには、21 年度には下水道総合地震対策事業が創設されたところでありますが、引き続き公共下水道事業費の確保について要望いたします。

し わ じょうあと
国指定史跡志波城跡保存整備事業及び国指定
もりおかじょうあと
史跡盛岡城跡保存整備事業の推進について

史跡志波城跡につきましては、用地取得事業を継続し、地権者の補償と史跡の保護に今後とも努めてまいります。平成9年に開園しました志波城古代公園を、地域の拠点史跡としてさらに有効活用できるよう史跡整備を推進することを地域住民から切望されております。

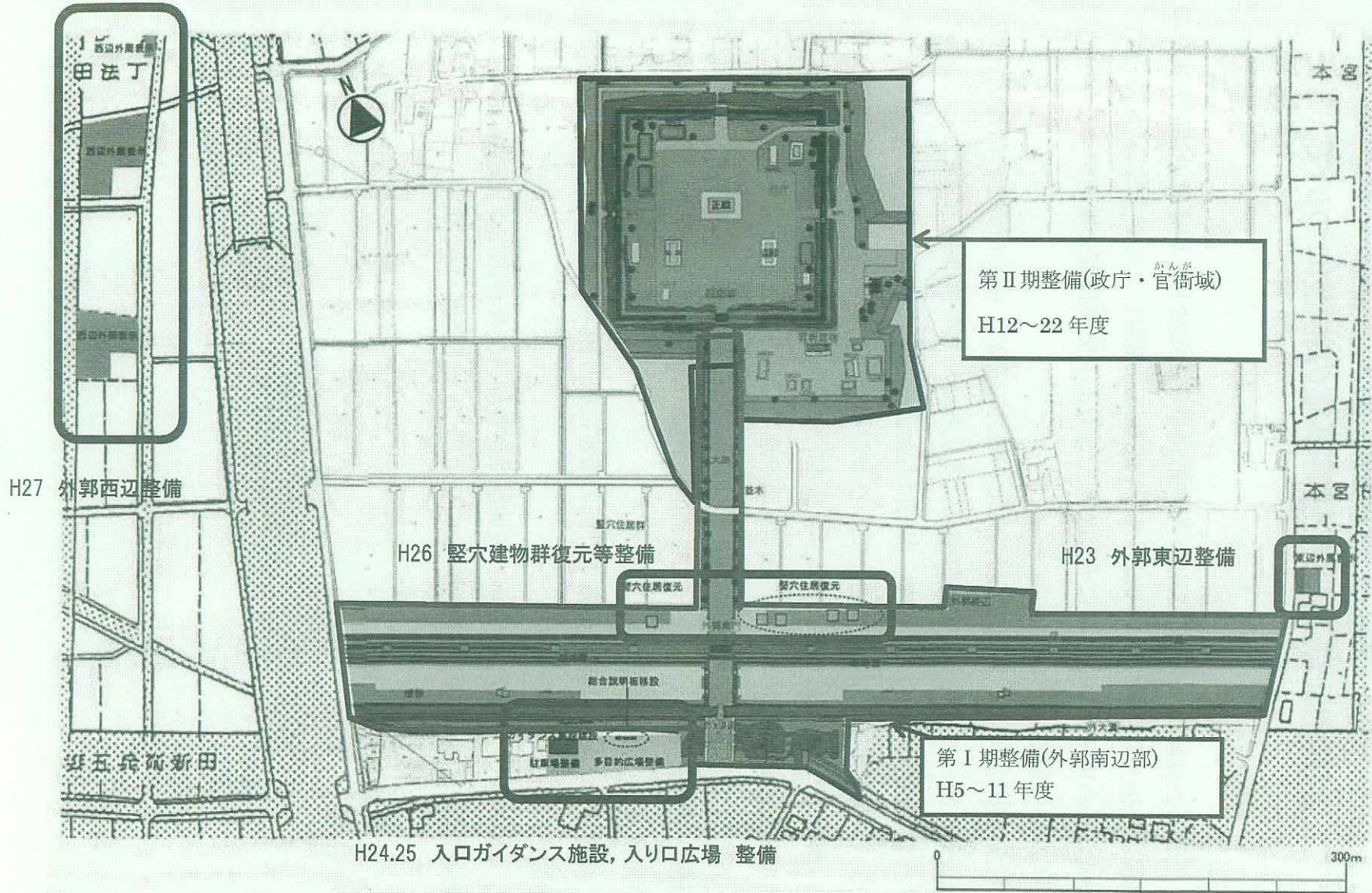
史跡盛岡城跡につきましては、都心の魅力を高め、中心市街地の活性化を図る重要な位置付けにあり、史跡整備によるまちづくりの推進が必要となっております。盛岡市のシンボルとして、市民はもとより本市を訪れる多くの人々に親しまれ、その保存整備に鋭意努力しているところでありますが、史跡の主要部分である石垣に著しい損傷の箇所があり、抜本的な解体修復工事が必要とされ、昭和59年度から国庫補助事業として修理工事を進めております。

さらに平成21年度から、国庫補助事業として取り組んでおりました史跡保存計画につきましては、文化庁はじめ関係機関の御指導をいただき、平成23年度に策定することができました。

今年度からは、史跡整備基本計画の策定に取り組み、さらなる整備事業の推進を図ることとしております。

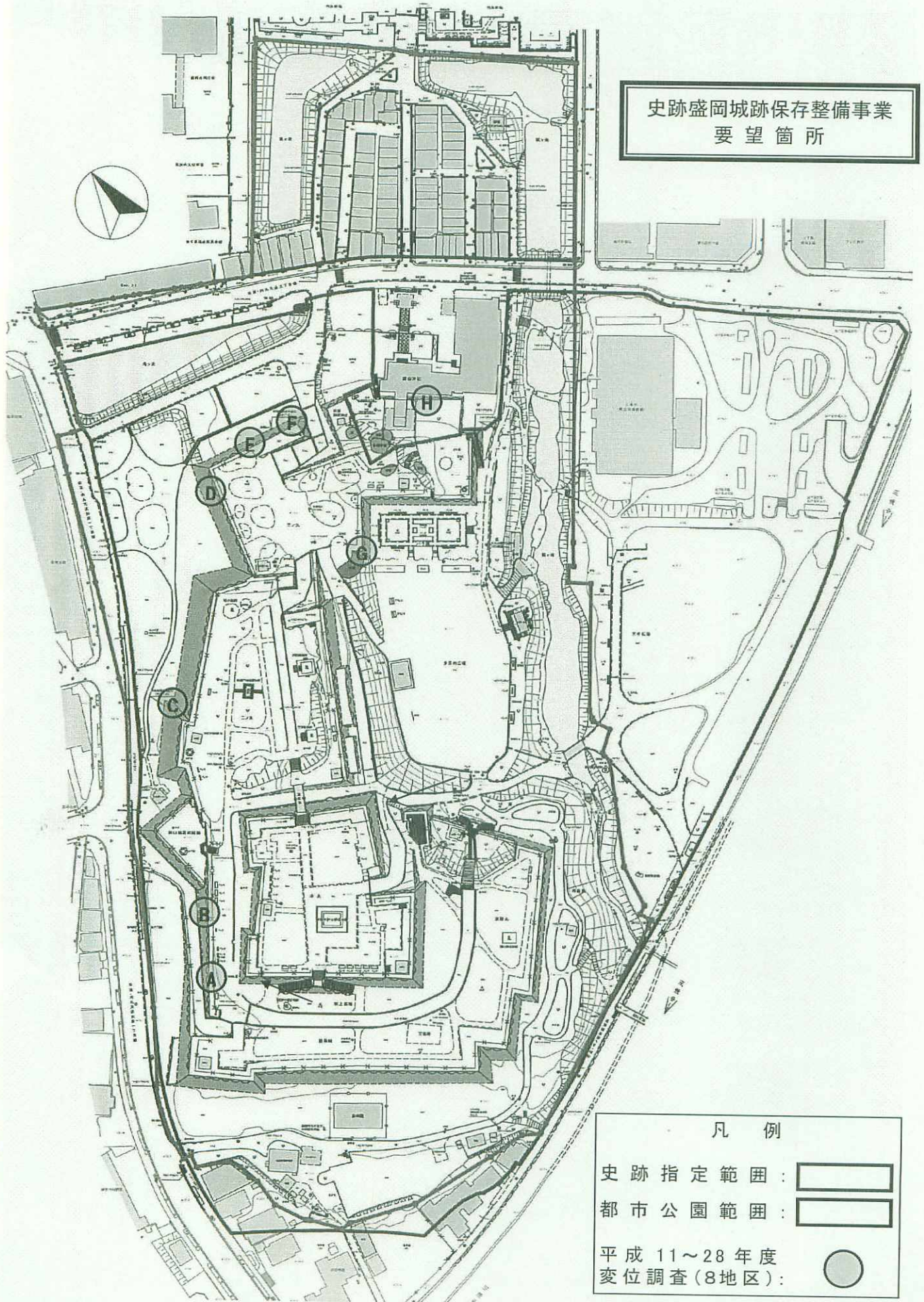
つきましては、国指定史跡志波城跡保存整備事業及び国指定史跡盛岡城跡保存整備事業の推進に係る国庫補助金の交付について要望いたします。

志波城跡保存整備事業要望箇所



史跡志波城跡 第III期保存整備事業(平成23~27年度) 年次計画図

史跡盛岡城跡保存整備事業
要望箇所



史跡盛岡城跡保存整備事業 計画図 (1/2,000)

県予算に対する統一要望事項

社会資本整備総合交付金事業の推進について

盛岡市の社会資本整備総合交付金事業につきましては、着実に進展しているところであり、深く感謝いたしております。

人口減少や少子高齢化が急速に進展する地方において、地域の活性化、地域間格差の解消、安全で安心な地域社会の確立のためには、道路や河川、下水道、都市公園等の整備などを進めるとともに、良好な景観や街並みを形成することが重要であるものと存じます。

特に、本市におきましては、「元気なまち盛岡」の実現に向け、土地区画整理事業による都市基盤の整備やもりおか交通戦略による都市活動を支える交通環境の構築など、各種施策の推進に取り組んでおります。

このような状況の下、社会資本整備総合交付金は、地方自治体にとって自由度が高く、創意工夫を生かせる一括交付金であり、円滑な都市活動や安全な交通の確保、うるおいのある河川環境の創出及び住民の安全で快適な生活環境の確保等、市民生活の向上に大きく寄与するものと期待しております。

つきましては、その特性を存分に発揮し、滞りなく事業を推進するため、計画予算総額を確保できますよう国への働きかけと適正な配分について要望いたします。

一般国道 106 号「都南川目道路」の整備促進 について

一般国道 106 号は、太平洋沿岸の重要港湾都市宮古市を起点として、県都盛岡市に至る延長約 93km の路線であり、さらには一般国道 46 号と連結し、日本海沿岸の主要都市秋田市を結ぶ県央部横軸大動脈として、岩手・秋田両県の産業・経済・文化の交流、観光開発等において大きな役割を担う極めて重要な路線であります。特に、平成 23 年度には、東日本大震災の沿岸被災地の復興に寄与するために、復興支援道路として新たに 3 工区 48 km が新規事業化されたところであります。

また、東北縦貫自動車道及び東北新幹線による中央と東北を結ぶ縦の高速交通軸の効果を北東北全域に波及させ、国土の均衡ある発展に寄与する重要路線でもあります。

つきましては、広大な面積を有する岩手県において、災害に強い県土を構築するとともに、各都市間の時間距離の短縮、連携強化を図るため、一般国道 106 号「都南川目道路」の整備促進を国に働きかけていただきたく要望いたします。

一般国道 106 号「宮古盛岡横断道路（復興支援道路）」の整備促進及び直轄指定区間編入について

一般国道 106 号は、太平洋沿岸の重要港湾都市宮古市を起点として、県都盛岡市に至る延長約 93 km の路線であり、さらには一般国道 46 号と連結し、日本海沿岸の主要都市秋田市を結ぶ県央部横軸大動脈として、岩手・秋田両県の産業・経済・文化の交流、観光開発等において大きな役割を担う極めて重要な路線であります。

また、東北縦貫自動車道及び東北新幹線による中央と東北を結ぶ縦の高速交通軸の効果を北東北全域に波及させ、国土の均衡ある発展に寄与する重要路線でもあります。

東日本大震災から 1 年を経て、復興に向けた国を挙げての取り組みにより、一般国道 106 号「宮古盛岡横断道路」は、復興支援道路として新規事業化区間約 48 km が決定され、本年 4 月に「区界くさかい～築川やながわ」，「平津戸ひらつと・岩井いわい～松草まつくさ」間において「中心杭設置式」が挙行されましたことは、整備への本格的なスタートとなり、沿岸被災地の復興への大きな一歩となったところであります。

つきましては、災害時や冬期間の道路交通の確保を一段と確かなものとし、北東北地域の産業・経済・文化の交流、観光開発等を一層促進するため、一般国道 106 号「宮古盛岡横断道路（復興支援道路）」の整備促進を図るとともに、一般国道 46 号に路線名を変更し、一体的に国が管理されますよう国に働きかけていただきたく要望いたします。

道路局所管盛岡市道路整備事業の推進について

盛岡市は県都として、また、北東北の交流拠点都市を目指し、行政、経済、教育・文化、医療等の高次の都市機能を備えたまちづくりを進めるとともに、これらの都市機能を支える基盤の整備に鋭意努めているところであります。

しかしながら、歩行者の安全確保や道路事情の改善を図るためには、道路整備の実情は未だ十分とはいえない状況にあり、広域連携等の推進を図るための道路整備をはじめとして、交通安全施設の整備が急務となっております。

つきましては、道路局所管盛岡市道路整備事業の着実な推進について御配慮いただきたく要望いたします。

区 分	路 線 名	要 望 地 区	工 種
継 続	<small>くりやがわ</small> 厨川駅地下自由通路	<small>くりやがわ</small> 厨川地区	交通安全
〃	新幹線側道2号線ほか	<small>せんぼく</small> 仙北地区ほか	〃
〃	<small>いわていいおかえきみなみこうえん</small> 岩手飯岡駅南公園線	<small>ながい</small> 永井地区	道路改築
〃	<small>つしだしらさわ</small> 津志田白沢線	永井地区	〃
〃	<small>いちのわたりがندوقこ</small> 一の渡岩洞湖線	<small>やぶかわ</small> 玉山区藪川地区	〃
〃	<small>しもだおいで</small> 下田生出線	玉山区下田字生出地区	交通安全

都市局所管盛岡市街路事業の推進について

盛岡市は県都として、また、北東北の交流拠点都市を目指し、現都心から盛岡南新都心地区に至る軸状都心の計画的な形成を図りながら、行政、経済、教育・文化、医療等の高次の都市機能を備えたまちづくりを進めるとともに、これらの都市機能を支える基盤施設に鋭意努めているところであります。

しかしながら、既成市街地は、城下町特有である道路整備率の低さのため多車線道路が少なく、バス等の公共輸送機関の有効活用が図られない状況となっております。さらに、新市街地の形成や隣接町村への市街地の拡大等により交通需要は増加傾向にあり、既成市街地の主要道路や中心市街地へ連絡する幹線道路等は、恒常的な交通渋滞を引き起こし、円滑な都市活動や安全な交通の確保等が著しく阻害されており、街路の整備が急務となっております。

つきましては、次の街路事業の着実な推進について御配慮いただきたく要望いたします。

区 分	路 線 名	要 望 地 区	工 種
継 続	<small>なしのきちようかみよない</small> 梨木町上米内線	梨木地区	道路改築
〃	<small>めいじばしおおさかわら</small> 明治橋大沢川原線	<small>おどおり</small> 大通地区	〃
〃	<small>もりおかえきみなみおおはし</small> 盛岡駅南大橋線	大沢川原地区	〃

盛岡市内の県道の整備促進について

盛岡市は、現都心から盛岡南新都心地区に至る軸状都心の計画的な形成を図りながら、行政、経済、教育・文化、医療等の高次の都市機能を備えたまちづくりを進めるとともに、これらの都市機能を支える基盤施設の効率的な整備に鋭意努めているところであります。

この中で、新市街地の形成や周辺町村の市街地拡大に伴う本市への交通需要の増加等により、随所で恒常的な交通渋滞が発生するなど、市民生活はもとより経済活動にも影響を及ぼしており、円滑な交通の確保を図るため、幹線道路の整備が急務となっております。

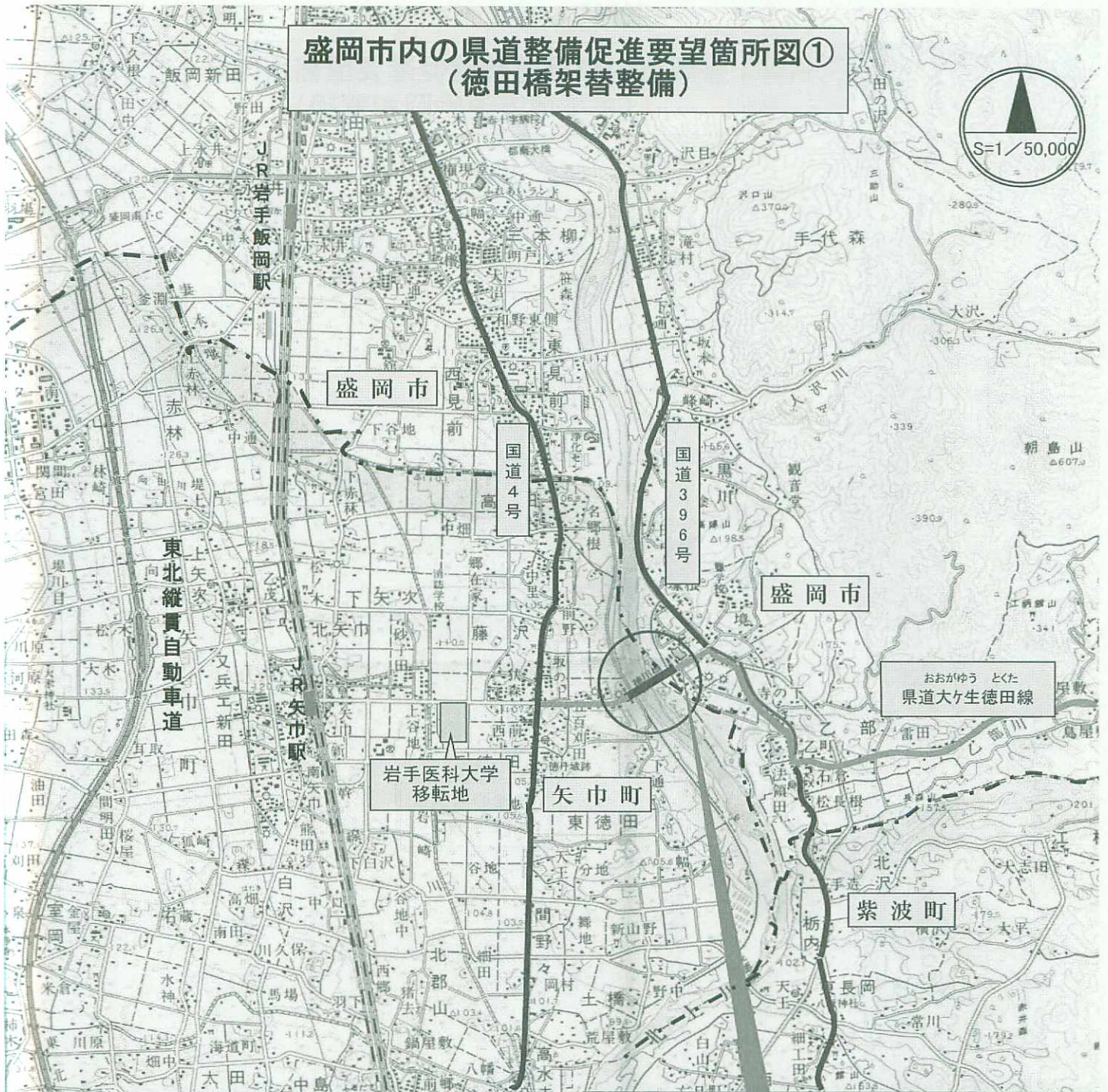
特に、自動車交通の増加に伴う幹線道路の整備は、地域づくりや広域経済にもたらす波及効果が大きく、市民の大きく期待するところであります。

つきましては、次の県道の整備促進について要望いたします。

また、一般県道しぶたみかわまた渋民川又線及び大更好摩線おおぶけこうま・好摩停車場線こうまていしゃじょうの未整備区間につきましては、歩道を設置していただき、連続した安全な歩行空間を確保いただきますよう併せて要望いたします。

区分	路線名	要望地区
継続	一般県道 <small>おおがゆうとくた</small> 大ヶ生徳田線	徳田橋
〃	主要地方道 <small>わが</small> 盛岡和賀線	下飯岡4地割～ 国道46号西バイパス（本宮字小幡）
〃	都市計画道路 向中野安倍館線 <small>むかいなかのあべたて</small>	仙北一丁目 前九年二丁目から上堂一丁目地区
〃	都市計画道路 盛岡駅長田町線 <small>ながたちょう</small>	長田町地区
〃	都市計画道路 盛岡駅本宮線 <small>もとみや</small>	杜の大橋 <small>もり おおはし</small>
〃	一般県道 <small>しぶたみかわまた</small> 渋民川又線	玉山区字門前寺地区 <small>もんぜんじ</small> 、字鷹高地区 <small>たかこう</small>
〃	一般県道大更好摩線・ 好摩停車場線	玉山区好摩地区

盛岡市内の県道整備促進要望箇所図① (徳田橋架替整備)



盛岡市内の県道整備促進要望箇所図② (主要地方道盛岡和賀線)



国道46号

国道46号盛岡西バイパス

盛岡和賀線

盛岡駅
岩手県民情報
交流センター
(アイーナ)

東北縦貫自動車道

国道46号盛岡西バイパス

整備要望区間
L=1.8km

主要地方道盛岡和賀線

盛岡南IC

主要地方道上米内湯沢線

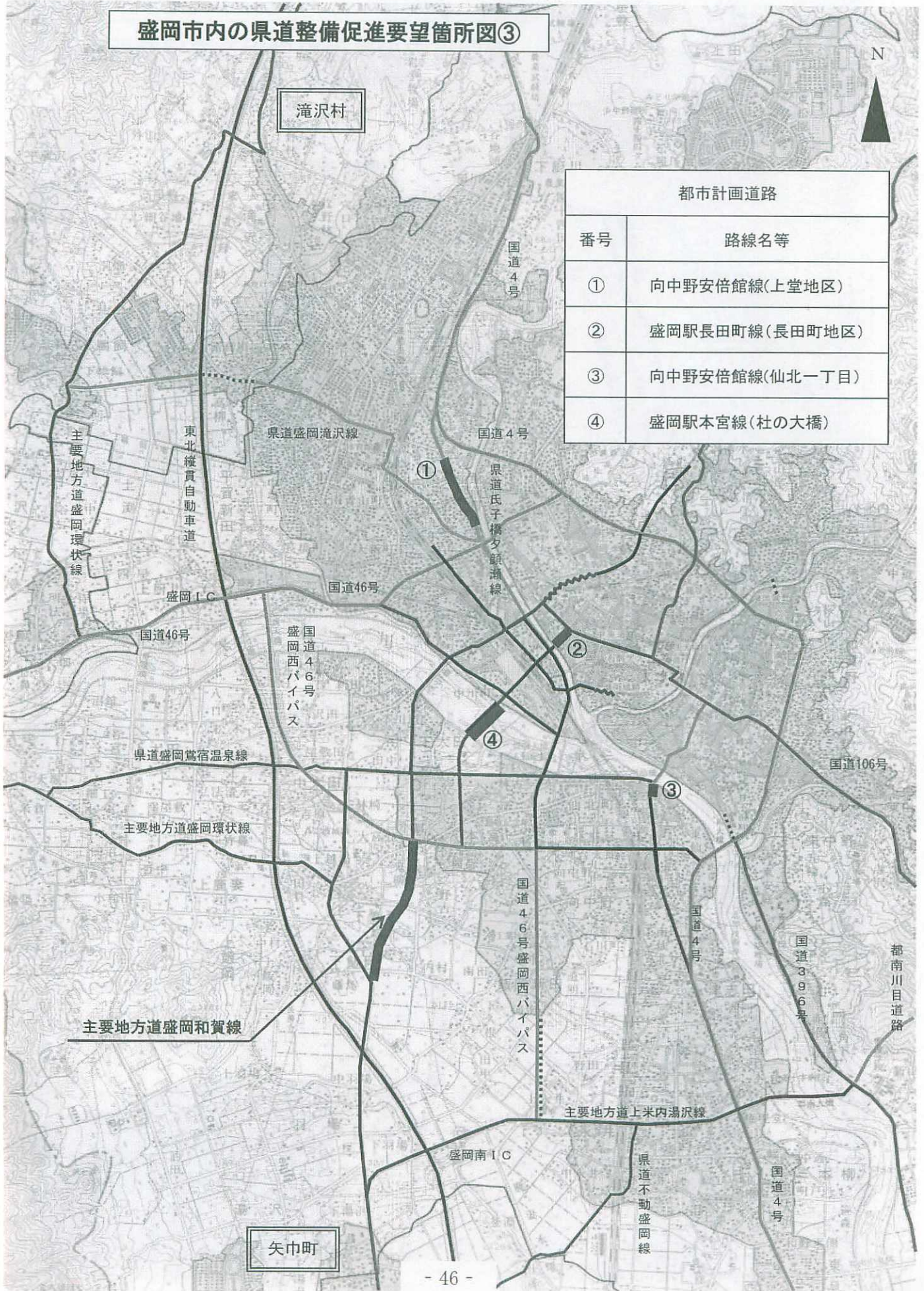
盛岡中央
卸売市場

盛岡市内の県道整備促進要望箇所図③

滝沢村

N

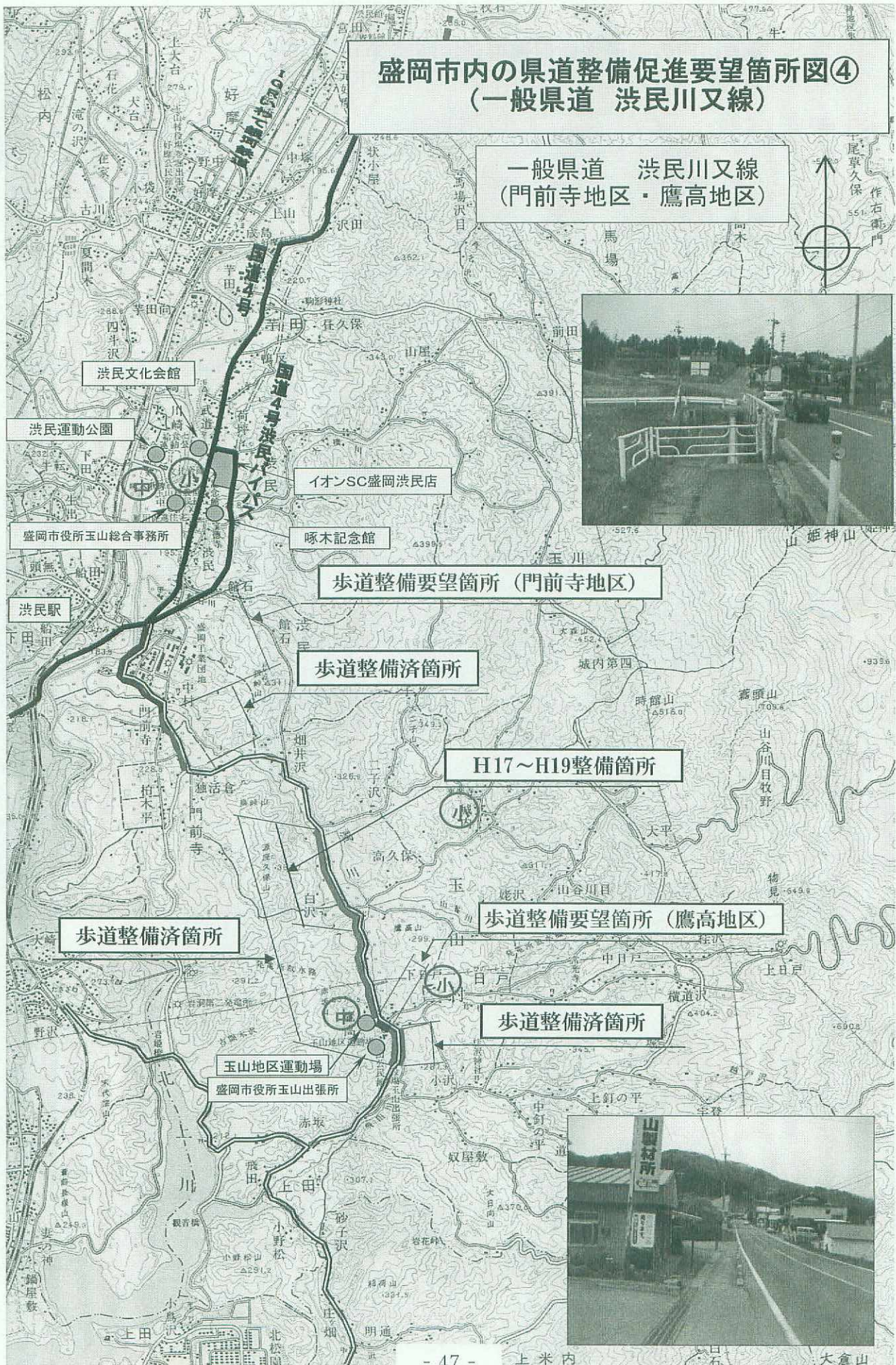
都市計画道路	
番号	路線名等
①	向中野安倍館線(上堂地区)
②	盛岡駅長田町線(長田町地区)
③	向中野安倍館線(仙北一丁目)
④	盛岡駅本宮線(杜の大橋)



矢巾町

盛岡市内の県道整備促進要望箇所図④
 (一般県道 渋民川又線)

一般県道 渋民川又線
 (門前寺地区・鷹高地区)



歩道整備要望箇所 (門前寺地区)

歩道整備済箇所

H17~H19整備箇所

歩道整備要望箇所 (鷹高地区)

歩道整備済箇所

歩道整備済箇所

玉山地区運動場
 盛岡市役所玉山出張所



岩手県管理河川改修事業の促進について

盛岡市内を流れる岩手県管理河川のうち、一級河川木賊川^{とくさがわ}では、平成 19 年 9 月の大雨により避難勧告が発令されるなど、住民に大きな不安を与えております。また、一級河川南川^{みなみかわ}では、上流区域に大規模な市街地が整備されるなど、河川の改修が急務となっております。

また、盛岡市玉山区の一級河川北上川の「川崎・武道^{かわさき ぶどう}地区」、「築袋・上山・状^{やなふくろ かみやま じょう}小屋^{こや}地区」及び「寺林^{てらばやし}地区」並びに一級河川松川の「向川崎^{まつかわ むかいかわさき}地区」及び「大台^{おおだい}地区」につきましては、大雨時には道路や農地が冠水するなどの被害が発生している状況にあります。

つきましては、住民の安全な暮らしを守るため、これら 4 河川の改修事業が促進されますよう、財源確保について要望いたします。

都市基盤河川改修事業の推進について

盛岡市内を貫流する一級河川南川^{みなみかわ}は沿川の宅地化が進み、毎年、降雨期には洪水による浸水被害が懸念され、流域住民に不安を与えている実情にあります。

また、上流で実施されております盛岡南新都市土地区画整理事業が進展していることから、河川改修の早期整備が強く要望されております。

つきましては、都市基盤河川改修事業の着実な推進について御配慮いただきたく要望いたします。

やながわ

築川ダム建設事業の促進について

築川ダム建設事業が着実に進展しておりますことは、岩手県御当局の御尽力によるものと深く感謝いたしております。

一級河川築川は、降雨期には増水による河岸決壊や浸水被害が懸念され、地域住民におきましては、洪水防御を目的とした築川ダム建設事業の早期完成を期待しております。

つきましては、築川ダム建設事業の促進について要望いたします。

急傾斜地崩壊対策事業の促進について

がけ崩れを含めた土砂災害から地域住民の生命と財産を守り、安全な生活環境を確保するため、急傾斜地崩壊対策事業が着実に実施されておりますことは、岩手県御当局の御配慮によるものと深く感謝いたしております。

しかしながら、平成 23 年 3 月に発生した東北地方太平洋沖地震やその後の余震により、土砂災害危険箇所の地盤が広範囲に緩み、大雨や地震による土砂災害の発生が懸念されております。

特に、「安倍館地区」^{あべたて}では、要望箇所に加え、隣接する箇所においてがけ崩れが発生するなど、予断を許さない状況となっております。

つきましては、急傾斜地崩壊対策事業の「安倍館地区」、「山岸地区」^{やまぎし}の新規事業採択及び「下米内二丁目地区」^{しもよない}の促進について要望いたします。

一般国道 46号「盛岡西バイパス」の整備促進 について

一般国道 46 号「盛岡西バイパス」は、都市再生機構が施行する盛岡南新都市土地区画整理事業にとりまして極めて重要な路線であり、本事業の促進に大きく寄与しますとともに、盛岡市が目指す北東北の交流拠点都市の形成にとりまして大きな前進となるものであり、着実な整備推進が図られておりますのも岩手県御当局の御配慮によるものと深く感謝いたしております。

盛岡西バイパスは、東日本大震災の沿岸被災地の復興に寄与する一般国道 106 号「宮古盛岡横断道路（復興支援道路）」と連動する路線として、秋田～盛岡～宮古を結ぶ地域連携軸の形成や関係市町村との交流拠点となる本都市圏の交通確保等のため、また、地域高規格道路としての機能確保を図ることからも必要不可欠な路線となっております。

つきましては、一般国道 46 号「盛岡西バイパス」の整備促進を国に働きかけていただきたく要望いたします。

盛岡南新都市土地区画整理事業の着実な促進 について

盛岡南新都市土地区画整理事業が着実に進展しておりますことは、岩手県御当局の御支援、御指導によるものと深く感謝いたしております。

本事業は、県都として、さらには北東北の交流拠点都市を目指す盛岡市にとりまして、新たな都市機能の拡充を図り、地域の振興発展と住民福祉の一層の向上を推進する上で、極めて重要な事業でありますことから、事業収束を迎えるに当たり着実な事業促進について要望いたします。

盛岡市土地区画整理事業の推進について

永年培われてきたコミュニティを壊すことなく道路や河川，上下水道，都市公園の整備など，都市基盤の総合的な整備が可能となる土地区画整理事業は，盛岡市のまちづくりに大きな役割を果たしており，現在，公共施行3地区の約192haの整備を進めているところです。

しかしながら，事業費の減額配分による事業の遅延は，土地区画整理事業に対する住民の信頼を損ねるほか，地区内の生活環境格差の長期化をもたらし，地域のコミュニティに与える影響も大きなものがあります。

つきましては，健全な市街地の形成のために，計画予算総額を確保し，土地区画整理事業の推進について御配慮いただくとともに，国に働きかけていただきたく要望いたします。

地区名	<small>おおた</small> 太田地区， <small>どうみょう</small> 道明地区， <small>となん</small> 都南中央第三地区
-----	---

平成 24 年度 国・県予算要望成果

(平成 24 年 5 月 31 日現在)

平成 24 年度国予算要望成果

注：件名欄に（国，県）とあるのは，国及び県の両方に要望した項目です。

No.	件 名	要望成果																																											
1	社会資本整備総合交付金事業の推進について （国，県）	要望額 4,109,924 千円 配分額 3,234,251 千円 配分額/要望額 77.69%																																											
2	一般国道 106 号「都南川目道路」の整備促進について （国，県）	「都南川目道路」は，築川道路から（仮称）田の沢 IC までの区間について，平成 17 年度から用地補償，平成 18 年度から工事に着手している。 平成 23 年度末の事業進捗率は，事業費ベースで約 21%となっている。 平成 24 年度予算 事業費 1,740,000 千円 [事業内容] 手代森地区 道路・構造物補足設計 川目地区 トンネル工事，改良工事																																											
3	一般国道 106 号の直轄指定区間編入について （国，県）	東北地方整備局道路部から，最近では，3 桁国道については，全国的に直轄管理区間に編入しない方向である旨の説明を受けているが，直轄管理区間に編入することがネットワーク上から好ましいと考えているとの回答を得ている。																																											
4	一般国道 4 号「盛岡北道路」の拡幅整備の促進について	岩手河川国道事務所が建設予定地となる農林水産省，試験研究機関等と協議に入り，環境影響評価を実施。平成 20 年 7 月都市計画決定された。 平成 24 年度予算 用地・調査費等 540,000 千円																																											
5	一般国道 4 号「渋民バイパス」の全線整備促進について	一般国道 4 号の渋民バイパス（全体区間 5.6 km）のうち，未供用区間（約 3.1 km）について 平成 24 年度予算 事業費 600,000 千円 [事業内容] 土工・排水構造物・橋梁上部工工事等																																											
6	道路局所管盛岡市道路整備事業の推進について （国，県）	(千円)																																											
		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="3">要 望 内 容</th> <th rowspan="2">要望成果</th> </tr> <tr> <th>路 線 名</th> <th>工 種</th> <th>要 望 額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>継続</td> <td>厨川駅地下自由通路</td> <td>交通安全</td> <td>350,100</td> <td>350,100</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>新幹線側道 2 号線ほか</td> <td>〃</td> <td>35,000</td> <td>35,000</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>岩手飯岡駅南公園線</td> <td>道路改築</td> <td>130,000</td> <td>104,710</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>津志田白沢線</td> <td>〃</td> <td>60,000</td> <td>60,000</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>下田生出線</td> <td>交通安全</td> <td>40,000</td> <td>40,000</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>一の渡岩洞湖線</td> <td>道路改築</td> <td>35,000</td> <td>35,000</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">計</td> <td></td> <td>650,100</td> <td>624,810</td> </tr> </tbody> </table>	区分	要 望 内 容			要望成果	路 線 名	工 種	要 望 額	継続	厨川駅地下自由通路	交通安全	350,100	350,100	〃	新幹線側道 2 号線ほか	〃	35,000	35,000	〃	岩手飯岡駅南公園線	道路改築	130,000	104,710	〃	津志田白沢線	〃	60,000	60,000	〃	下田生出線	交通安全	40,000	40,000	〃	一の渡岩洞湖線	道路改築	35,000	35,000		計		650,100	624,810
区分	要 望 内 容			要望成果																																									
	路 線 名	工 種	要 望 額																																										
継続	厨川駅地下自由通路	交通安全	350,100	350,100																																									
〃	新幹線側道 2 号線ほか	〃	35,000	35,000																																									
〃	岩手飯岡駅南公園線	道路改築	130,000	104,710																																									
〃	津志田白沢線	〃	60,000	60,000																																									
〃	下田生出線	交通安全	40,000	40,000																																									
〃	一の渡岩洞湖線	道路改築	35,000	35,000																																									
	計		650,100	624,810																																									

No.	件名	要望成果																																					
7	都市・地域整備局所管盛岡市街路事業の推進について (国, 県)	(千円) <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">区分</th> <th colspan="3">要望内容</th> <th rowspan="2">要望成果</th> </tr> <tr> <th>路線名</th> <th>工種</th> <th>要望額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>継続</td> <td>梨木町上米内線</td> <td>道路改築</td> <td>433,000</td> <td>347,400</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>明治橋大沢川原線</td> <td>〃</td> <td>236,000</td> <td>172,172</td> </tr> <tr> <td>〃</td> <td>盛岡駅南大橋線</td> <td>〃</td> <td>233,000</td> <td>165,600</td> </tr> <tr> <td></td> <td>計</td> <td></td> <td>902,000</td> <td>685,172</td> </tr> </tbody> </table>	区分	要望内容			要望成果	路線名	工種	要望額	継続	梨木町上米内線	道路改築	433,000	347,400	〃	明治橋大沢川原線	〃	236,000	172,172	〃	盛岡駅南大橋線	〃	233,000	165,600		計		902,000	685,172									
区分	要望内容			要望成果																																			
	路線名	工種	要望額																																				
継続	梨木町上米内線	道路改築	433,000	347,400																																			
〃	明治橋大沢川原線	〃	236,000	172,172																																			
〃	盛岡駅南大橋線	〃	233,000	165,600																																			
	計		902,000	685,172																																			
8	盛岡市内の直轄管理河川北上川水系治水事業の促進について	盛岡地区の治水系事業(護岸・築堤)の予定はなく、機能保持のための維持・修繕事業が主体である。																																					
9	岩手県管理河川改修事業の促進について (国, 県)	岩手県管理河川改修事業費 合計 770,000 千円 (千円) <table border="1"> <tbody> <tr> <td rowspan="4">木賊川</td> <td>木賊川上下流測量設計</td> <td>一式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>遊水地詳細設計</td> <td>一式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td>一式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td></td> <td>400,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">南川</td> <td>せせらぎ水路及び附帯工</td> <td>一式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td>一式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td></td> <td>300,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">北上川</td> <td>測量調査設計(県単)(武道・好摩地区)</td> <td>一式</td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td></td> <td>70,000</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">松川</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>事業費</td> <td></td> <td>0</td> </tr> </tbody> </table>	木賊川	木賊川上下流測量設計	一式		遊水地詳細設計	一式		用地補償	一式		事業費		400,000	南川	せせらぎ水路及び附帯工	一式		用地補償	一式		事業費		300,000	北上川	測量調査設計(県単)(武道・好摩地区)	一式		事業費		70,000	松川				事業費		0
木賊川	木賊川上下流測量設計	一式																																					
	遊水地詳細設計	一式																																					
	用地補償	一式																																					
	事業費		400,000																																				
南川	せせらぎ水路及び附帯工	一式																																					
	用地補償	一式																																					
	事業費		300,000																																				
北上川	測量調査設計(県単)(武道・好摩地区)	一式																																					
	事業費		70,000																																				
松川																																							
	事業費		0																																				
10	都市基盤河川改修事業の推進について (国, 県)	都市基盤河川改修事業費(南川) 合計 225,000 千円 (内訳) 函渠工(L=32m) 92,945 千円 公管金 130,000 千円 補償等一式 1,000 千円 測量等一式 1,055 千円																																					
11	一級河川北上川水系築川ダム建設事業の促進について (国, 県)	築川ダム建設事業費 502,500 千円 道路改築事業 260,000 千円 (内訳) 国道106号付替道路(橋梁) 一式 国道106号付替道路(改良) 一式 県道盛岡大迫東和線(橋梁) 一式																																					
12	急傾斜地崩壊対策事業の促進について (国, 県)	急傾斜地崩壊対策事業 (内訳) 下米内二丁目地区 補償費・調査費 一式 8,000 千円 用地交渉継続中 安倍館地区 調査費 一式 4,000 千円 山岸地区 0 千円																																					

No.	件名	要望成果																									
13	盛岡地区かわまちづくり事業の促進について	盛岡地区かわまちづくり懇談会 盛岡地区かわまち勉強会 環境整備事業（護岸補修・修景、遊歩道整備等） 128,000千円																									
14	一般国道46号「盛岡西バイパス」の整備促進について (国, 県)	延長7.8kmのうち、平成19年度までに盛岡南新都市土地区画整理事業施行地区内(向中野地区)の一部から終点の一般国道46号(前潟地区)までの区間5.6km、平成22年度に同土地区画整理事業施行地区界(飯岡新田)までの1.0kmの計6.6kmが部分供用されている。 なお、始点の主要地方道上米内湯沢線(永井第1地割地区)から同土地区画整理事業施行地区界までの1.2km区間については、用地買収が終了し工事着手している。																									
15	盛岡南新都市土地区画整理事業の着実な整備促進について (国, 県)	平成23年度末の土地区画整理事業の進捗率は、事業費ベースで約98%となっている。 (千円) <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">要望内容</th> <th>要望成果</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>通常費</td> <td>20,000</td> <td>21,000</td> </tr> <tr> <td>促進費</td> <td>50,000</td> <td>50,000</td> </tr> <tr> <td>交付金</td> <td>2,180,000</td> <td>1,930,000</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>2,250,000</td> <td>2,001,000</td> </tr> </tbody> </table>	要望内容		要望成果	通常費	20,000	21,000	促進費	50,000	50,000	交付金	2,180,000	1,930,000	計	2,250,000	2,001,000										
要望内容		要望成果																									
通常費	20,000	21,000																									
促進費	50,000	50,000																									
交付金	2,180,000	1,930,000																									
計	2,250,000	2,001,000																									
16	盛岡市土地区画整理事業の推進について (国, 県)	要望額 993,880千円 配分額 572,032千円 配分額/要望額 57.56%																									
17	盛岡市公共下水道事業の推進について (国, 県)	公共下水道事業費 合計 1,267,800千円 (内訳) 未普及解消事業費 397,800千円 浸水対策事業費 260,000千円 水質保全事業費 547,000千円 地震対策事業費 63,000千円																									
18	国指定史跡志波城跡保存整備事業及び国指定史跡盛岡城跡保存整備事業の推進について	史跡志波城跡保存整備事業 (千円) <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">要望内容</th> <th rowspan="2">要望成果</th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>史跡整備 (第Ⅲ期保存整備)</td> <td>66,118 (補助額33,059)</td> <td>53,179 (補助額26,589)</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>66,118</td> <td>53,179</td> </tr> </tbody> </table> 史跡盛岡城跡保存整備事業 (千円) <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">要望内容</th> <th rowspan="2">要望成果</th> </tr> <tr> <th>項目</th> <th>事業費</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>石垣変位調査</td> <td>820</td> <td>820</td> </tr> <tr> <td>石垣基礎調査</td> <td>1,100</td> <td>1,100</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>1,920 (補助額960)</td> <td>1,920 (補助額960)</td> </tr> </tbody> </table>	要望内容		要望成果	項目	事業費	史跡整備 (第Ⅲ期保存整備)	66,118 (補助額33,059)	53,179 (補助額26,589)	計	66,118	53,179	要望内容		要望成果	項目	事業費	石垣変位調査	820	820	石垣基礎調査	1,100	1,100	計	1,920 (補助額960)	1,920 (補助額960)
要望内容		要望成果																									
項目	事業費																										
史跡整備 (第Ⅲ期保存整備)	66,118 (補助額33,059)	53,179 (補助額26,589)																									
計	66,118	53,179																									
要望内容		要望成果																									
項目	事業費																										
石垣変位調査	820	820																									
石垣基礎調査	1,100	1,100																									
計	1,920 (補助額960)	1,920 (補助額960)																									

平成 24 年度県予算要望成果

(県のみ要望した項目 1 件)

No.	件 名	要望成果				
1	盛岡市内の県道の整備 促進について	(千円)				
		区 分	要 望 内 容			要望成果
			路 線 名	地 区 名	工 種	
		継続	大ヶ生徳田線 (徳田橋架替)	乙部地区	—	450,000
		〃	盛岡和賀線	下飯岡地区		240,000
		〃	向中野安倍館線	仙北地区	道路改築	100,000
				上堂地区	道路改築	—
		〃	盛岡駅長田町線	長田町地区	道路改築	155,000
		新規	盛岡駅本宮線	杜の大橋	—	20,000
	継続	渋民川又線	門前寺地区, 鷹高地区	—	—	
	〃	大更好摩線・ 好摩停車場線	好摩地区	用地等測量 調査, 用地 補償	55,000	